大正九年十一月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　二月二日

發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一
發行人 十河榮忠
編輯人 和波
印刷人 水越內之介

交通部門の一大飛躍

二十萬粁新建設

哈大幹線愈よ調査開始

國內の產業、經濟、文化の向上發展、治安の確立の基礎的要件とも稱すべき全滿に蜘蛛の巢の如く計畫されてゐる交通網の建設とこれが整備充實については交通部に於て鐵道、自動車道路、水運路、航空路等夫々その

特質

を生かし、これが綜合的建設と調査研究を進め來り驚異的なる實績を收め、特に道路建設部門は年々五千キロの建設をみ、昨年末迄に實に六萬キロの自轉車道路が完成、南滿、中滿は勿論北邊開拓地の奧地に迄縱橫に延びてゐるが、更に交通部では今後十ヶ年から十五ヶ年の長期計畫を樹て全滿二十萬キロの道路建設に邁進することとなつた、これを本年度豫算面にみるも道路建設豫算一億數百萬圓中土木關係だけで九千萬圓（內國費四千萬圓、地方負擔五千萬圓）の巨大な數字を計上してをり、將來の方針としては砂利道路を交通に便利な碎石舖道とし、國內政治、經濟の中心である南滿を始め北邊開拓地にも

重點

をおき道路計畫の萬全を期してゐるが、特に注目されてゐるは第一の計畫として奉天撫順間の舖石道路、第二計畫として新京吉林間の舖道計畫、第三には獨逸のライヒスアウトバンに匹敵する哈爾濱大連間の幅員四十米の四車線道路を建設し自動車が百六十キロの最高速度を出し得る所謂哈大道路の調査を本年度より開始し、調査終了次第早速工事に着手することとなつてゐる、其他南滿水運松花江水系の開拓についても愈よ本年を期し積極的なる調査、試驗工事を開始し、鐵道、自動車道路、水運の三本立とする交通計畫の實現に

邁進

する一方、最近技術者の拂底に鑑み、內地より既成技術者を招致し學校卒業者の短期養成、滿系の養成案にも力瘤を入れ交通網完成の重要問題たる人的資源の確保にも萬全を期してゐる

施政に質問續行

貴族院本會議論戰

再開議會 第二日

【東京國通】再開二日の貴族院本會議は二日午前十時十四分開會、前日に引續き國務大臣演說に對する質問を續行大河內輝耕子（研究）淺間丸事件に關し

一、國際法の解釋如何

一、かゝる疑惑のあるドイツ人を如何にして乘船せしめたか

一、船長に對する指令を發せしか

一、今後乘船の資格を如何に定めるか

有田外相

一、わが方の見解は飽くまでも國際法上に根據ありと信ずる、英國はその見解を公文を以て提示し來つたのでこれに對し一日わが回答公文を手交、公文は兩國打合せの上發表する

一、かゝるドイツ人に對し拿捕抑留は出來ないものと見て乘船を拒否しなかつた

一、歐洲戰亂勃發當時關係者から臨檢拿捕の際とるべき臨機の處置につき指令を發して無意義な紛爭を惹起さぬやう注意し愼重事に當らしむるやうにしておいた

吉田海相 かゝる事件は先づ外交交涉に委ねるべきで、交涉が期待出來ない時海軍として執るべき適當なる措置については準備と用意を持つてはゐるが、實力をもつて當るといふことは今申上げられない

大河內子次いで國交調整に對する外相の所信を質し

有田外相 外交方針の根本は一日の演說の中に盡されてゐる、東亞の新秩序建設も東亞の安定を圖り延いては世界人類の平和を期することである國際關係は總べてこの根本方針より出發してゐる

各國に對しては飽くまで正々堂々確固たる決心をもつて臨んでゐる、防共については歷代外相の觸れるところであり、これはわが國外交の既定方針である

大河內子ついで支那新中央政府問題に進み北支蒙疆の特殊性、諸外國との關係、鐵道經營方針その他につき質す

米內首相 新中央政府に對しては援助協力を惜まず、その成立を早からしめたい、廣汎なる質問に對しては適當な機會にお答へしたい

大河內子更に國內問題に移り政府の積極性を要望し、次いで內藤久寬氏（研究）と石油問題につきな〲と述べ都合により答辯を三日に延期して午後零時十四分散會

わが強硬要求に

獨人引渡しを再考

淺間丸事件 英の態度和らぐ

【東京國通】淺間丸事件に關する日英交涉は一日の谷クレーギー會談の結果に基くクレーギー大使の請訓により最後の關頭を迎へることとなつた模樣であるが交涉の前途については左の如き確實なる觀測が下されてゐる、即ち

一、英海軍の處置が不穩當であつたことについては英國政府から帝國政府に對し正式遺憾の意を表する用意あり

一、將來の保障に關しては帝國政府が軍籍にあらざることの確證なくしては交戰國人を本邦船に乘船せしめないことを條件として英海軍は本邦船に對する臨檢を行はぬ方針をとること

一、抑留ドイツ人引渡しに關し英國側は軍籍にあること顯著なものを除き爾餘のものを帝國政府に引渡す方針を決定したが、その後の政治的折衝を通じ日英關係の全面的調整のため日本側の廿一名の全抑留ドイツ人引渡し要求については將來の保障に關する帝國政府の處置に關聯せしめつつ一段の考慮を拂ふこととなつてゐる模樣であること

交涉經過妥結へ

【東京國通】淺間丸事件に關する交涉續行のため谷外務次官は有田外相代理として一日午後四時外務大臣官邸にクレーギー大使の來訪を求め廿七日附の英國政府の公文に對する帝國政府の回答公文を手交し日英兩國政府の抱懷する法理上の對立點につき二、三の折衝を行つた後本筋の折衝に入り事件を政治的に解決すべき方策につき種々協議を重ね六時會見を終つたが事件の焦點たる抑留ドイツ人の引渡し、將來の保障、英政府の遺憾表明の三點について相互に不可分の關係にあるため交涉を逐條討議の形式に依らず相互の聯關を辿つて全面的に討議が行はれた模樣で經過は順調に圓滿妥結に一步を進めたものと見られてゐる

而して日英政治的折衝はこの三回の會談を經て双方の主張が著しく具體化するに至つたのでクレーギー英大使は一日夜本國

外相演說に

全幅的の支持

滿洲國協力を表明

滿洲國政府は有田外相の演說中特に滿洲國關係に言及せる點多とし更に全東亞新秩序の建設を基調とせる道義外交の闡明に全幅的の支持を表明次の如き見解を下してゐる

一、支那中央政府 隣接の盟邦としてその誕生に大きな期待をかけてゐる新政府とは近く正常の國交關係を生ずるものと見られるが、隣邦として樹立に全幅の支援協力を惜しまない、新政府の樹立によつて日滿支東亞經濟ブロックの確立も茲に新段階に入つたとも云ふべく滿支關係はかくて一層緊密の度を增す事とならう

二、對ソ問題 國境確定委員會は目下續行中だが日ソ關係の好轉に伴ひ滿ソ關係もいよいよ好轉し、各種問題の解決が促進され國交調整に一段の成果を齎すだらう

三、對獨伊問題 承認國の兩國に對しては一層親善關係を深め協定國間の強化を圖りたい

官吏、職員の

自肅情況檢討

監察全體會議打合會第二日

第一回全體監察打合會第二日は二月二日午前十時より日滿軍人會館に於て開催され、第一日に引續き

一、康德七年度綜合監察計畫に關する事項

一、各省監察事項の整備に關する事項

二、地方機關の提案事項に付き協議を行ひ午後零時卅分一旦休憩、同一時半より再開

三、最近に於ける官公吏及特殊團體職員の自肅狀況に付て種々懇談をなし、五時過ぎ二日間に亘る全日程を終了することになつた

五原の陷落目睫

壯絕、蒙古高原に大殲滅戰

【〇〇二日發國通】小野田、石黑、高村、川崎、推橋、村野、小川、前川、山本、岩田、平川の各部隊は突如敵の虛を衝き卅一日拂曉を期し西北回教軍並に傅作義軍の本據であり且西北の要衝として知られてゐる五原の攻略を目指し電光石火の進擊を開始した、一方これに相呼應する小原、須藤、熊川、江崎、山內、田森、竹河、辻村の諸部隊は〇〇を基點として敵の退路を遮斷すべく黃河に沿うて大迂回前進の態勢を執り早くも〇〇の線に達した、斯くて完全に虛を衝かれ周章狼狽の極に達した敵を尻目に今や水も洩らさぬわが軍の包圍圈は刻々壓縮せられ聖戰四年の劈頭を飾るわが最初の西北進攻作戰は霜凍る蒙古高原を活躍舞臺として茲に豪快壯絕の大殲滅戰を展開せんとしてゐる

烏鎭を占領 五原へ猛進

【西北前線にて二日發國通】〇〇部隊石黑、小野田、川崎、平川の諸部隊は蒙古高原の白雪を蹴りたてゝ猛進二重、三重の戰車壕を突破一日正午河東地區の要衝烏鎭（五原東北廿キロ）を攻擊、午後四時これを完全に占領意氣軒昂の各部隊は狼山の據點に向け攻擊を續行中である、一方これに即應して前進した〇〇部隊長の指揮する辻村、小原、須藤、熊川の諸部隊は〇〇陣地の附近に猛攻擊を開始、西北の據城五原の陷落は後二、三日に迫つた

日本の石炭飢饉に

應急手當、撫順炭を增送

日本內地の深刻な石炭飢饉の應急對策として滿洲炭の對日增送が各方面から要望されてゐるが政府はとりあへず一月より國內需要を最小限に壓縮して撫順炭二萬噸の增送を斷行した、しかるに日本の石炭飢饉は最近益す急迫を告げ滿洲炭に對する期待が增大するに至つたので二月更に一月に比し八、九十%の增送を行ふ爲これが對策に腐心してゐる

即ち對日供給炭の七十%を占むる撫順炭は近來稀れに見る嚴寒と機材難のため一月は稍減產傾向を示し二月は又舊正月等の關係から減產が豫減されゐる等國內需給さへ相當窮屈を免れない狀態にあるので先月廿九日風早鑛山司長及び日滿商事前田常務理事が急遽撫順に赴き增產對策に付き協議を遂げ卅一日歸京したがこの結果に基き一日早朝より日滿商事に於て政府側より風早鑛山司長、廣瀨燃料科長、辻鑛務科長、日滿商事より前田常務、石垣石炭部長等が出席して石炭會議を開催、對日增送並に國內需給對策を協議した

現在全滿各炭礦の山元には相當量の貯炭がありこれが輸送に適當の方法を得れば撫順炭にも相當餘裕が生じ得るものと見られ、今後の增產對策及び國內節炭運動の徹底等により一月に比し八、九十%の增送が期待されてゐる、撫順炭の增送と同時に滿炭系諸炭礦中現在山元に相當多量の貯炭を有する阜新及び鶴岡炭の增送も相當有望視されてゐるので、これに付ても種々と對策を協議中である

同業組合法の

制定準備進む

小賣業許可制の具體化へ

政府は戰時經濟下における中小商業者の保護振興を圖る方策として小賣業者の濫立を防止するため小賣業許可制を實施すべく目下經濟部當局において具體案を作成中であるが、更に重要物資の生產、輸入、販賣をなす同業者をしてその營業の改良發達を圖るため共同施設をなさしめる目的を以て法人格を有する同業組合を設立する必要から右法案の作成を急いでゐる、即ち近く制定されんとする同業組合法は大體日本の商業組合法、工業組合法乃至關東州の實業組合令等に準じ滿洲の特殊事情を多分に加味して立案される模樣であるがその骨子は

一、同業組合は組合員の取扱商品の生產、輸入、仕入、加工、販賣、保管、運搬その他組合員の營業に關する共同施設を行ふ

一、組合は組合員の營業に關する統制を行ふ

一、組合は組合員の營業に關する指導、研究、調査その他組合の目的を達成するに必要な施設を行ふ

一、組合は組合員に對しその營業に必要な資金の貸付又は組合員の貯金の受入を行ふ

等の諸事業遂行を主眼としてゐるものと見られる、而して同業組合を設立せんとする時は兼め地區を定めその地區內において組合員たる資格を有する旨の過半數の同意を得て創立總會を開き定款その他必要な事項を定め役員を選任し經濟部大臣の認可を受けしめる、但し組合員たる資格を有する者の營業が二種以上ある時は各その過半數の同意を得ることを要するものとし、特別の理由により之等の同意を得難い場合においては經濟部大臣の認可を得て創立總會を招集することを得しむる事となるものと見られてゐる、なほ政府は同業組合を商工公會の監督下に置く意向で同業組合の設立は經濟統制下の中小商業者にとつて同業者協同一致して營業上の弊害を矯正しその利益を增進するに多大の效果あるものと期待されてゐるが、同業組合法は大體三月中には制定を見る模樣である

日智通商交涉進捗

【サンチャゴ二日發國通】日本通商使節のチリー訪問と共に日本、チリー求償通商條約締結の交涉が進められてゐるが、硝石輸入割當問題を殘しその他の細目については既に協定が成立してをり、日本側の銅買付の代金は米弗をもつて支拂ひその他の買付金は圓貨をもつて支拂ふことになつたと傳へられる

鹿兒島宮內府次長

皇帝陛下御訪日に關し日本當局と御旅程ならびに細部打合せのため訪日中だつた鹿兒島宮內府次長は一日午後九時四十五分新京驛着ひかりで歸京

地下寶庫開發へ

特殊選鑛法研究

飛躍に備へる國立地質調査所

持てる國滿洲國の地質を學術的に調査研究し無盡藏の地下埋藏資源發見に不斷の努力を續ける國立地質調査所は明治四十年滿鐵創業とともに同社鑛業地質課として誕生赫々の業績收めて康德五年國管に移管今日に到つたものであるが國運の進展と鑛業界の躍進に伴ひ現在の舍屋と機構では到底鑛業滿洲國立の地質研究中樞としての使命を全うし得ないので本年度を期して豫算三十餘萬圓を以て南嶺の大陸科學院北側に新舍屋を新築するとともに現在の第一（地質圖作成）第二（鑛床研究）第三（その他）研究室のほかに更に第四、第五の二研究室を增設、あらゆる角度からの地質檢討に乘り出すこととなつた

第四研究室は滿洲國の地震の神樣と云はれる調研究官理學博士井上宇胤氏を主任に人工地震の波や火藥、地球の引力測定、電力利用の物理的地質檢査を行ひ第五研究室（主任所長福田連理學博士兼任の豫定）では從來各國で行はれてゐる比重選鑛、浮遊選鑛、磁力選鑛の三方法のほかこれらの方法では選鑛不可能とされてゐる礬土頁岩、螢石、滑石の新選鑛法を發見すべく實踐的研究に着手の豫定であるが

なほ同所の二千六百年記念事業として滿鐵經營時代の輝く三十年の沿革を綴つた「地質研究所卅年史」を編纂鞍山及び弓張嶺一帶における鐵鑛の發見をはじめ蓋平及び海城縣下の菱苦土鑛及び滑石鑛、煙臺、本溪湖大觀家屯等の礬土頁岩、近くは滿洲各地においてベントナイトを發見するなど地味ながら國策遂行上に殘した貴重な功績を披露することとなつてゐる

櫻內藏相の

演說に不滿

抽象的言辭を羅列

【東京國通】再開議會劈頭における米內首相、櫻內藏相の施政方針演說は新內閣の財政經濟政策に對する施策を闡明するものとして財界一般より深甚なる關心を以て注目されてゐたが、一日の兩相の演說內容は概ね且つ迫力なく抽象的言辭を羅列せるに過ぎず、現段階に即應せる財政政策の程度或は右に對する國民大衆の具體的協力に關し何等の示唆を與へない點に鑑し、財界全般として頗るもの足らぬ感じを濃化してゐる

人事往來

着京

▲大津徹氏（滿鐵水運課長）ヤマトホテル ▲富田租氏（日滿商事重役）同 ▲吉木陽氏（羽島工業社長）大都ホテル ▲米原嘉明氏（滿拓社員）同 ▲小野尾正二氏（滿洲製糖社員）同 ▲寺本勝大氏（官吏）國際ホテル ▲矢野榮氏（同）同 ▲飯島健氏（同）櫻ホテル ▲平岡三生氏（會社員）同 ▲高西正夫氏（同）同 ▲鈴木數雄氏（自動車營業）同 ▲伴彥氏（滿洲糧穀會社員）秋屋旅館 ▲島田太三郎氏（官吏）同 ▲青木忠吉氏（同）同 ▲西川護氏（會社員）同 ▲小田正男氏（同）同 ▲山下勇一氏（同）同

出發

▲沼田龜次郎氏 鞍山へ ▲坂本泰通氏 同 ▲龜本萩一氏 大連へ ▲石田陸太氏 錦州へ ▲田村榮一氏 大連へ ▲庄司秀雄氏 ハルビンへ ▲寺田繁七氏 扎蘭屯へ ▲栗山藤二氏 大連へ ▲西井福太郎氏 牡丹江へ ▲岡常次郎氏 大連へ ▲野村吉氏 同 ▲池脇友春氏 牡丹江へ ▲久保小市氏 奉天へ ▲正本市良次氏 同 ▲篠原卓二氏 同 ▲松田昌久氏 同 ▲白井環氏 同 ▲井上實氏 牡丹江へ ▲廣瀨渉氏 同 ▲野澤正雄氏 安東へ ▲石丸三郎氏 黑河へ ▲山名義親氏 孫吳へ ▲甲斐秀治氏 內地へ ▲土肥顯氏 奉天へ ▲門間堅一氏 大連へ ▲福田由三郎 內地へ ▲前田誠吾氏 同 ▲岡本武二郎氏 牡丹江 ▲大原七郎 吉林へ ▲山崎友吉氏 延吉へ ▲赤羽須吾氏 大石橋へ

その日く

◇順位の問題くらゐで數時間を遲らすなど、これでは一寸心配にもなる

◇問題は多く、徒らに演說のみ長しと言つた風景を現出しないやうに

◇この非常時に、思ひ出してもゾッとするやうなのは御免だ

◇不正があるんで監察が光つて來る、老子か誰かが似たことを言つてゐた

◇不好人富官——それぢや新興の王道滿洲國が泣くんである

國軍へ慰問袋

國防婦人會首都本部では今回首都三十一分會が擧つて國軍に慰問袋を送るべく二日より四日[illegible]袋を作成することゝなり[illegible]で午前九時より慰問袋を作[illegible]は櫻木、萬壽、滿炭各分會[illegible]、大經各分會、四日櫻分會[illegible]も凛々しく慰問袋作成を開[illegible]作つたものは五日本部へま[illegible]が、三十一分會製作の慰問袋は一萬三千袋である

橿原、宮崎兩神宮へ 國民代表派遣
慶祝委員會で人選

日滿支を擧げ一色につゝむ紀元二千六百年を慶祝する紀元の佳節に滿洲國側から贈る奉祝行事は日本紀元二千六百年滿洲帝國慶祝委員會の手で協議を重ねた結果、一日開催の第三回常任幹事會席上

國民慶祝の時間、新東亞探類者懇談會參加者派遣

[illegible]の各行事[illegible]このうち兩神宮に代表派遣[illegible]の代表[illegible]なるべき國家的大官を人選し橿原、宮崎兩神宮に各一名宛、隨員數名とゝもに派遣[illegible]代表は七日のぞみ出發する

一足後から檢索隊
寛城子の戰慄募る!
又また三人組强盗
拳銃擬し悠々押入る

迷宮入强盗殺人事件に次ぐ寛城子署管内三人組短刀强盗事件發生に所轄首都警察廳では全司法機能を動員、警察の面目を賭しての非常警戒網を張り追及の手を伸ばしてゐるが二日午前四時から既にかけて行はれた非常一齊檢索の嚴戒網を尻目に又復一日夜同署管内に農家を襲つた三人組拳銃强盗事件が起り、この重なる强盗跳梁に春節を間近に控へた國都市民を更に戰慄のどん底に叩き込んだ

一日午後十時三十分頃老西窩棚五三號農業鄒乃國(二三)さん方へ表戸をこぢ開けて押入つた三人組强盗は二挺のモーゼル拳銃を折柄食事中の鄒さんら家人へ突きつけ戰く家人を前に三人組は悠悠と飯を食つた上現金はないかと家中を物色したが目星しいものがないとみるや鄒さんの滿服三着(時價四十二圓)を奪つて何れにか逃走した、訴へにより寛城子署では右物商殺し、三人組短刀强盗捜査に連夜徹宵の疲勞にもめげず本廳各署と連絡警戒網を固めたが未だ逮捕に至らない

三不管一帶の苦力小屋を衝く
曉かけて後の祭り

首都警察廳では新春來頻發する犯罪に警察廳全機能を發揮して晝夜不眠不休の捜査陣を全市は勿論國都背後地にまで伸して涙ぐましい檢索を續けつゝあるが舊正月を目睫に控へ都會を覗つて集る不逞分子の跳梁を抑壓、續發する拳銃强盗、辻强盗を始め空巢、掻つ拂ひの犯罪を未然に防止するため二日午前四時廳下全署員を動員、これを三個班に編成各署長自から陣頭に立つて寛城子署管内三不管並に軍用路に潜伏してゐる不逞分子の一齊檢索を行つた

捜査班は附近に散在する苦力小屋を虱潰しに檢索、同九時半迄續行五十餘名の强盗容疑者を檢擧したが、强盗容疑者として檢束されたものは▽順天署ナシ▽中央通署四名▽四道街署七名▽長通路署四名▽和順署一名▽寛城子署十名

計二十六名で、これらの者は破損拳銃、玩具拳銃並に刀劍等を懷中その他屋內に隱匿してゐたもので目下嚴重取調中

けばくしい看板禁物
慶祝裝飾注意

輝く二千六百年の慶祝氣分は二月に入ると共に漸く高潮し國都の街々にも高層ビルの慶祝懸垂幕を始め數々の祝賀裝飾が現れ出したが首都警察廳保安科では時局柄度をすぎたお祭りをせず嚴粛に祝意を表するとの建前から特にカフエー、バー、ダンスホール、特殊飲食店等に對し大がゝりな裝飾をつゝしみ慶祝にかこつけた催物や前賣券發賣などを計畫せぬよう一般の注意を喚起することゝなつた

市長さんもオイチ、ニ 戸外週間第二日目の二日市公署で毎朝午前九時から行はれてゐる建國體操には五十の老軀の市長さんもワイシャツ一枚の輕裝で青年職員に加はり不馴れな動作手付はよく二十餘度の嚴寒を克服若い者をしのぐの元氣さを見せた【寫眞は于市長の建國體操】

洋車夫虐めの醉漢にお灸

二日午前零時十分頃日本橋通派出所へ洋車夫が邦人泥醉客が乘り逃げするからとて引立てゝ來たのを所員が取調べると、右は興安大路杉山ビル止宿霍重信(二八)で、五馬路より三笠町三丁目まで洋車に乘つたが賃銀を拂はず逃走せんとしたのを洋車夫が追跡捕へて同行して來たものと判明說諭したところ却つて警察官何を云ふと喰つてかゝり興亞奉公日を誹謗するが如き言辭を吐くので本署へ檢束した

小さくても組合を作らう
小麥粉配給に雇傭主に要望

重要物資の配給適正を期して對策中の市公署では近く市民の日常生活に最も緊密な關係のある米穀、石炭、小麥粉の三種の通帳制配給を實施することになり、この實施を前にして市行政科では小麥粉配給の圓滑の一助として全市約八萬人の勞働者へそれぞれの商工業組合を通して一括配給方法を採ることになり、かねて全市雇傭主に合宿制による組合結成を慫慂してゐるが現在この便宜を受けてゐるのは三中井、寶山などの百貨店をはじめ約一萬名程度に過ぎず、結局小麥粉購入のため半日を費す始末となり非常な勞力低下を來し、憂慮すべき現狀にあるので更に積極的に働きかけ雇傭主側で當局の親心を無にしないやう早急に小組合でもいいから組合を結成、これに伴つて順次既存組合を强化するやう要望してゐる

奉鐵小谷七段
新京支社福祉係主任に

大陸鐵道一貫經營の實現に向つて躍進藷進をつゞけつゝある滿鐵は次代會社を背負つて起つべき靑少年社員の養成には最も意を注ぎ今回滿鐵靑年隊の結成となつたが、これら靑少年社員の養成には精神敎育はもとより大陸の活躍に耐へ得る體力の造成に重點を置き具體案が練られてゐる

就中近き將來に於て滿鐵統轄の最高機關たる本社を移轉さるべき滿鐵新京支社の陣容には特に愼重を期し嚢に劍聖高野範士の高弟小島敎士を迎へ今回更に奉天鐵道總局厚生課勤務柔道七段小谷澄之氏を福祉係主任に任命することになつた

同氏は東京高師出身、古武士的人格高潔の士で過般日本武士道鼓吹の親善使節として南北米に使して歸朝したばかりの新知識の保持者でもある、同氏の如き得難き人材を迎へることは單に滿鐵支社のみならず國都全般の大きな慶びとして各方面から歡迎されてゐる【寫眞は小谷澄之氏】

靜岡市へ救濟金
義金募集 "舞踊と映畫の夕"

過般劫火に見舞はれた靜岡市の火災に對し罹災者へ寄せる同情は各方面から集まつてゐる折柄、市内祝町西本願寺別院附屬藤影幼稚園主催、市公署敎育科、滿鐵福祉係、寶山百貨店、西本願寺別院、藤影佛敎婦人會同十四日講、同日曜學校、同佛敎靑年會並に本社後援の下に來る十七日午後六時から西廣場滿鐵社員倶樂部に於て靜岡市火災救濟基金募集「舞踊と映畫の夕」を開催することゝなつた

プログラムは目下編成中であるが、舞踊は藤影幼稚園園兒及び同日曜學校學童が出演、映畫は漫畫子供グラフのほか日活映畫「路傍の石」を上映、尚歌手として新京音樂院の肥後敎子さんが特別出演賑かなプロに一段花を添へることゝなつた

入場料は大人五十錢、小人三十錢、多數の來場を希望されてゐる

住宅四千戸を增加
民間振り當に協和會一肌ぬぐ

國都市民の住宅難の悩みを解消しようとのうれしい努力が一日開催された協和會康德六年第二次全聯處理委員會席上熱心に論議された結果大體次のやうな方法の採用方を努力することとなつた

即ち房產會社の昨年度豫定は一萬一千戸であつたのを住宅難に對處して一萬五千戸に增加四分の一を民間住宅に充るほか住宅不足の最大難問である資材難については省公署特別市が積極的に援助又土地の不足については資材難や一部の思惑のために建設されない空地をどしどし賣上げ處理しようといふのであるが建築方針についても特に都市美觀を考慮し四疊半と六疊といつた小型住宅に重點を置くとともに轉勤者の二重生活者の房產資金貸付の長期化など全般的配慮もめぐらされてゐるので早くもその實現を期待されてゐる

慶祝講演に會場無料提供
國都劇場主の美しい協力

日滿一德一心の强化が叫ばれ近頃巷にその本義に則つた朗話佳話が相次ぎ協和の實の次第に熟し來て人々の氣持を明るくしてゐる折柄またまた協和會首都本部員一同を感激せしめてゐる美話が生まれた、その主人公は新京の滿系有力者として知られ豐樂胡同三〇一に住む展子祥氏であるが

國都が皇紀二千六百年の慶祝大式典を擧行するにあたつて滿系の人々も此の際心からの奉祝を捧げやうと種々な催が行はれる中に滿系を對象として「講演と映畫の會」が計畫され既に講演者韓經濟部大臣並に丁副本部長の決定を見準備中であつたが、會場のみ適當な場所が無く紀元節の當日が近づいてくるにつれて係員は困却焦慮してゐた處此の話を聞いた國都劇場の持主である展子祥氏が「そんなら小舍を無料で提供致しませう」と申し出たもので

首都本部では此の申し出にいたく感激、展子祥氏の好意に甘えて會場を國都劇場と決定したものであるが、十一日紀元節は滿系の人々に取つては正月の四日目にあたり當然大入りが豫想され、會場に使用する間だけでも入場料として二千圓位の收入があがるのを豫想されてゐたのであつたが、利益を捨てた犧牲的精神から自ら進んで提供の話を申し出たものでゆくりなくも紀元の佳節に大きな佳話が生み出され、進んで紀元節を心から奉祝しようと云ふ展氏の美擧は之ぞ日滿一德一心の現れとして感謝されてゐる

尚展子祥氏は此の他にも私財約一千圓を拋つて國都劇場の慶祝裝飾その他に力を盡してゐる

感激の大演奏へ
五線譜に胸躍らす靑年隊員
育成の苦心……語る山田樂長

新京軍樂隊

二階建の大きな門をくぐると凍りつく樣な冷たい空氣を破つて「大陸行進曲」の勇壯なメロデーが聞えて來た此處は市內西四道街新京軍樂隊の兵舍である、本社が紀元二千六百年を奉祝して來る十日滿鐵西廣場社員倶樂部に於て大々的に開催する「國都吹奏樂團大演奏會」參加の喜びに一入感激深く目下猛練習中の軍樂隊を訪れる、刺を通ずると、二十年近く戸山學校陸軍軍樂隊に在り康德二年招かれて二代目隊長となり以來軍樂隊育成の爲め盡力してゐる上尉山田慶藏氏の隊長室に通された

〝軍樂隊〟は建國と同時に設立、メムバーは全部で五十名程です、軍樂は平時戰時を問はず將士の士氣を鼓舞し儀式、式典の折には儀式を莊嚴ならしめる上に於て不可缺のもので古今東西を問はず大いに重要視されてゐるし又銃後の人々の感激を强めてゐる事は色々な實例で既に御存知の事と思ひます、現在の所滿洲國特有な軍樂と云ふものは別にありませんが之は將來軍樂隊員の素質が向上し音樂を深くマスターする樣になれば必ず獨自のが作られる筈のものです、育て上げる苦心と言つては別にありませんが元の軍樂隊では基礎教育をやつてゐないので、その悪い癖を矯正するのに大分苦心を折りました、軍樂の基準となるものはやはり西洋音樂ですから

〝基準〟は五線譜がなるのですが、員の音樂が出來る樣になるのは譜だけでは理解出來るものではなく音樂の理論を一通り摑める樣になるには大變です、今は吹奏法をみつちりやらせて喧ましく言つてゐるますが日本人は私一人なので中々最初は大變でした此處に入る資格は大體小學校卒業程度です、今度の演奏會には康德五年に入つた新兵二十名が出演するので古い連中とうまく行く樣に毎日午前二時間、午後二時間と猛稽古をしてゐます、今の所隊員は毎年は募集してゐませんが追々さう言ふ風になるものと思つてゐます軍樂學校も將來は勿論造らるべきものでせう、發表會は定期的にはまだ持つてゐませんが、依賴に應じて日系滿系の市民を對象として年に數回公演をしてゐます、國都の儀式などにも勿論參加します傷病兵の慰問公演、歸還兵の歡迎演奏などはその都度やつてをります將來は是非前線部隊の慰問公演などもやりたいと思ひます、別に

〝珍談〟と云ふのはありませんが、言語、風俗、習慣の相異などの爲に表現出來ない音樂獨特の微妙なニュアンスを理解させるには困りました、それから滿人は音樂好きで聞いて直ぐ喜んで手を叩くと言ふ風景は餘り見られませんが、之はまだ音樂に親しむ機會が少かつた爲で日本人でも滿人でも感じ方は同じ事です、現在滿洲國には新京、奉天、哈爾濱、吉林、チチハル、承德の六ケ所につて士氣の振作、軍事國防知識の普及、宣撫などの上に活躍してゐますまだ創立以來日淺く樂部もなしピアノもやらずオーケストラに手を染める事は先の事で幼稚と言ふ狀態から脱け出る事は出來ませんが、みんな一生懸命です、教官としても益す勉强しなければいかんと思つてゐます、當日の軍樂隊演奏曲目は序曲『名譽の勳章』(ゴリペール曲)と『大陸行進曲』(中支派遣軍作曲)合同演奏として『協和行進曲』『紀元二千六百年歌』『日滿國歌』『愛國行進曲』を吹奏しますが、ほらお聞き下さい、あの通り

〝十日の〟感激を前にして一生懸命練習を續けてゐます……

折からまだ先刻からの『大陸行進曲』の音が防寒の二重ガラスを通して聞えて來る「唯心一箭大演奏會へ奉祝の誠を致し悠久二千六百年を壽ぐ空前豪華な大演奏會へ!その感激の日を迎へるべく涙ぐましい精進を續ける敎へ子達の吹奏に山田軍樂隊長は語り終へてぢいつと耳を澄ませた【寫眞は猛練習中の新京軍樂隊員とタクトを揮る山田樂長】

▲獨逸赤十字社コ總裁コブルグ公爵はシベリヤ經由入滿十日午前七時五十四分着濱洲線列路で來京一泊十一日午前八時發ひかりで離京の豫定

▲矢部滿業總務部長 滿洲重工業開發株式會社理事に選任された矢野潤二氏は總務部長として新京本社に常駐することゝなり建國路四〇二號に卜居した、電話は二一一六六九

▲寛壽郎國太郎來社 一日入京直ちに西廣場倶樂部で傷病將兵慰問演藝を行つた日活の嵐寛壽郎一行は二日から新京キネマ豐樂劇場に出演するので同日早朝嵐寛壽郎、澤村國太郎兩氏一行を代表して挨拶に來社した

あす(三日)

△班內定例懇談會 於青訓友室午前十時より
△臨時本部委員會 會首都本部午前十時半
△長春區連絡幹事會 於協和會首都本部午後一時より
△訓練計畫審議委員會 協和會首都本部午後一時
△新京氷上選手權大會 兒玉公園リンク午後一時
△耐寒强歩大會 於兒玉公園午後一時より

歷史

▲昭和九年滿洲國民生部は保甲法を遵守する訓令を發した▲[illegible]火(天保三年)▲初めて紙幣を通用す(建武元年)

今晩の放送

▲七、三〇(大阪)國民歌謠「かへり道の歌」▲七・四〇(新京)講演「低物價政策と滿洲綿業界」前田[illegible]▲八、〇〇(東京)管絃樂交響曲第四番變ロ長調日本放送交響樂團▲八、四〇(東京)連續ラヂオ小說(下)石狩川▲九、一〇(東京)時事解說

如月と言つても花の魁けの花さへも、ほころばぬ、のゝそれない、ネオン街の伊達者銀座新道カフエーサロンキングのホールには櫻花爛漫と言ふ春化粧である、もつとも花は花でも造花ではあるが、それにしても全滿のトップを切るも氣の早い話ではある、ともあれ二千六百年は威勢よくそして來る二月十一日の輝く紀元節は同店のホール擴張一週年記念に當るので、うんと景氣をつけようと言ふのだらうな、スチームにぬくもつて花見酒とはまた變つた風流さであらう、春はネオン街から、花の魁けを紹介する▼呑ン兵衛で讀書好きな女としてネオン街ファンには馴染多いダイヤ街銀波の賀川君、最近左手の方に益々上達して大の男三四名を相手にして向相手に悲鳴をあげさせると言ふ酒豪ぶり、それでゐてお書はレヤア〳〵と吉野町森野書店や藤松堂書店に現れ新着書籍を片端しからあさるのである、最近の彼女の讀書傾向については不幸にして萬鐵子は知らないのであるがともあれ彼女に逢ひたくば兩書店に待つことであるとファンに敎へておく▼全滿一を目指しデビューした日本橋ビル地階カフエー雅壽園は誇るにふさわしくその設備はこりにこつた趣好、開店以來すばらしい人氣を博し一流カフエーの牙城にどん〳〵喰ひ込む好成績を擧げてゐるが、おしいことに麗人群の數に不足一抹の寂寥感を歎げかれ、同店でもかねて東都で募集中のところ最近大擧入京の報がもたらされた、新入店は約三、四十名の豫定である、さうして陣容を整備豪華版態勢をもつて春のネオン街に活躍しようと言ふのであつてネオン街の注目の的となつてゐるが、どつと押し寄せるこれ等新人群がまたしても色々な話題を提供してくれるであらう事はファンと共に待たれる樂しみである

郵政保險 宣傳映畫「幸福の道」完成す

郵政總局保險科が目下全力をあげて宣傳中の郵政保險一億圓獲得運動の一つとして昨年末滿映に依囑製作中であつた宣傳映畫「幸福の路」（全四卷）がこの程完成したので一日午後一時半から同局會議室で試寫會を開催乳總局長をはじめ各科長が觀賞した

短篇映畫製作所 作品東和商事へ

航空時代に備へて遞信省で全國各地に開設してゐる航空學校の全貌を紹介した短篇映畫製作所の新作品「若い翼」「輝く銀翼」「空の若人」各一卷及び海底電線の機能を紹介した科學映畫「海底の動脈」一卷は文部省文化映畫に認定されたものであるが、此の程東和商事がその配給權を獲得したこれで東和商事文化映畫部は六十四種類の認定文化映畫を擁する譯である

大船陽春の大作「花の雷雨」決る

大船では陽春の巨篇として猪俣勝人のオリジナル・シナリオになる「花の雷雨」を佐々木啓祐監督が左の豪華キャストで近く撮影を開始する

岡島はる（水戸光子）大堀誠一（佐分利信）父（河村黎吉）母（葛城文子）謙一（葉山正雄）山野信吉（德大寺伸）朝見芙沙子（瀧美佐子）路子の叔父（坂本武）同叔母（飯田蝶子）支配人（奈良眞養）管理人（宮島健一）山野の同僚（川名輝）

ウファ文化映畫 續々解說版へ

外國製文化映畫は日本版に依らず可及的に日本語解說版たる可くと云ふ文部省の大方針に從つて、東和商事文化映畫部に於ては、從來發表された作品も、總て日本語解說版を製作する事に決定し、先づウファ文化映畫より著手する事になつた日本語解說版のアナウンスは總てその專門科學者の協力の下に行はれるが既に完成されたものは、「池中の驚異」「植物の繁殖」「動物の友達」「ミュンヘン科學博物館」「海の怪物」等で、目下準備中のものに「生存闘爭」「蝙の一生」「幼時のオリムピック」等がある

海外映畫短信

△「十戒」「十字軍」「クレオパトラ」等クラシックな大作を發表して來たパラマウントの大御所セシル・B・デミル監督は目下總天然色「米加國境警官」を準備中だがこれに次ぐ新作は「女王の中の女王」を企畫中である、これは聖母マリアとキリストの降誕を描く空前のスペクタクルである爲め此の發表は聖林にセンセーションを起してゐる

△「生きてゐるモレア」「情熱なき犯罪」最近では「ガンガ・ディン」等幾多の名作を發表したシナリオ・ライター、ベン・ヘクトとチャーリイ・マクアーサーは名コンビを解消しヘクトは同じく名作家として知られるジョージ・ジェッシールと「我が死後」を第一回作品として提供する事になつた

△好評を以て迎へられてゐる廿世紀フォックスのシリーズ物チャーリイ・チャンの新作「パナマのチャーリイ・チャン」はパナマ一帶が撮影禁止區域なので製作を危ぶまれてゐたが此の程米國海軍の許可を得たので近く撮影が開始される筈である

△ワーナーの巨匠ウイリアム・デイターレの「エーリッヒ傳」に次ぐ作品は久振りのコメディ・ドラマとして舞臺劇「支那町のチャーティ」をベット・デーヴィス主演で映畫化する

「鞍馬天狗」で傷病兵慰問　二日から新京キネマと聯劇に開演する日活スター嵐寛壽郎一黨は一般興行に先立ち一日西廣場滿鐵倶樂部に傷病兵を招待、十八番「鞍馬天狗」の劍戟舞台を展げて慰問公演を行つた

雜音

帝都キネマの今週「多甚古村」と「人生の馬鹿」と云ふ番組一寸大に溢いの上に大宣傳が利いたのか初日の一日は七分の入りといふ所▼「人生の馬鹿」は開卷滑り出し甚だ好調、樂しく見せたが、田舍から出て來た俳優志望の女生徒が都會の誘惑に引つかゝる肝心の所が檢閲で切られてしまつて感興を減くしてしまつた上に、後半に入るとすつかり型にはまつてしまつていさゝか後味が悪い▼ベートーベンの「エグモント」を中心とする音樂は甚だ効果を擧げてゐるがジプシー音樂やナイトクラブの登場、近來統制された獨逸映畫には珍しく頽廢的なものを持つてゐて、それに重々しい演技も無く、ウインナ物として充分樂しめる

近藤勇

橋爪彥七

西正世志畫

墨染(一)

(百二十九)

まるで、降つて湧いたやうな話だつた。

會津公用方からの達示で新選組は、伏見鎭撫といふ名目で、伏見奉行所に移つてくれといふのである。

もうその頃は、薩長が手を握つてしまつてゐたし、兩藩の兵は、京にぞくぞくゐるし、なぜ、新選組が、その京を去らねばならぬのか、隊士たちは、ほとんど解釋に苦しんだ。

勇は、

「時世の流れさ」

さう云つて笑つてゐた。

(幕閣も、人物が乏しいから、舶に幕府をおもふ有司は……?)

數へてみるまでもなく、實に、江戸幕府は、人物に餓ゑてゐるのだつた。

小笠原長行が、登用されて、登用されたかと思ふと、ことに遠因があるのではあるまいか――

腦裡に、さまざまなことが描かれてきて、勇はなんだか夢を見てゐるやうな心持だつた。

午後――

築山の手前の石燈籠が、陽かげになつて、寒雀が一羽、そのあたりに餌をあさりに來てゐた。

勇は、その雀を、緣側に立つて凝乎と見詰めた。

(愛着!)

強く、この一羽の雀にさへ愛着を感じるものを……。

京を去る!

この本陣を明けて――ふたゝび戻らぬに相違ないこの新選組の本據を。

眼をつぶると、瞼の裏に新徵の浪士として、木曾路をはるばると京にのぼつてくる自分の姿が映る。

(あれから五年だ……)

思へば、その後の傍若無人だつた芹澤鴨も、既に地下の人であるし、隊規に觸れて、命を失つた人々!

(夢だな)

夢と云へば、中岡愼太郎と坂本龍馬が、河原町の近江屋で、佐々木唯三郎などの見廻り組に殺されたのもつい昨日のやうだが、もう一と月も經つてゐる……。

思へば、感慨無量の京の街!

勇は、なんとなく、熱いものが胸先につきあげてくるのを覺えずにゐられなかつた。

『局長――』

呼ばれて、はツと、われにかへつた眼の前に、原田左之助が立つてゐた。

『御用意を』

さう云ふ左之助を見ると小具足を身に着けて、まるで戰場にのぞむ姿だ。

『ほう』

と、勇は、微笑した。

『新選組が京を去るのか』

呟くやうに云つたとき、左之助が、眼をしばたゝいてゐるのを見た。

すぐ墓居させられたり、永井主水正が、幕府を代表しなければならぬことがあつたり、何もかも、暗中に物をさぐるやうな、不安なものだつた。

勇は、

(政策の犧牲だな)

さう思つたが、隊士たちが騒いでゐるのをよそに、先刻から、默々と思案にくれてゐた。

(將軍家は……!)

ふと、厭な氣持になる。

將軍慶喜公は、水戸の出であるが――水戸が勤王の志が厚いと云つても、何も幕府を倒すのを欣ぶ因縁はあるまいし、勤王は、自分たちとしても、その志に決して劣るつもりは無いのだが……?

風聞によると、

「王城の地に、流血の慘を見ることは如何にも恐れ多い」

さう云つて、將軍家自ら京を去つて大阪城へ移つたのだし、考へてみると、新選組の伏見移轉も、そんな

商況 二日前場

海外經濟電報

倫敦金塊	一六八志〇〇
倫敦銀塊	二一片四分三
同先物	二一片一六分一
紐育金塊	三五弗〇〇
同銀塊	三四仙四分三

▲外國爲替

米英爲替	三弗九八仙〇〇
米日爲替	二三弗四七仙〇〇
米支爲替	七弗六五仙
英米爲替	[illegible]
英日爲替	一志二片三分五
英支爲替	四片八分七
英佛爲替	一七六法五〇
米獨爲替	四〇仙二〇

▲紐育株式

スチール株	五六弗八分五
アナゴンダ	二六弗八分五

▲紐育棉花

現物	一〇仙八九
一月限	—
三月限	一〇仙七六
五月限	一〇仙四二
七月限	一〇仙〇六
十月限	—
十二月限	—

▲印棉

ブローチ	二六三留比四分三
オームラ	二二三留比四分三
ベンガール	一九〇留比〇〇

各地株式市況

▲東京株式(短期)

寄付 大引 [illegible]

▲大阪株式(短期) [illegible]

▲大連株式(短期) [illegible]

各地品市況

▲大阪 [illegible]

▲東京人絹 當限 — —

▲大阪棉花 二月限 三月限 四月限 五月限 六月限 七月限 八月限 [illegible]

▲大阪期米 當限 中限 先限 — —

▲大阪人絹 當限 五月限 六月限 七月限 — —

▲橫濱生糸 二月限 三月限 四月限 五月限 六月限 七月限 現物 [illegible] 出來不申

土曜 丙子 先勝 閉 氐宿 二月三日 舊十二月廿六日

東京・本郷・神誠館

● 一白の人 一部の同情はありとも大體は注意すべき日 庚と辛と丑が吉

● 二黑の人 貧乏籤を引き當て易き日 血氣に疾るは大凶 乙と丁と癸が吉

● 三碧の人 無理をせず氣永に構へる時は吉き日となる 丁と辛と丑が吉

● 四綠の人 妄動するときは徒に悔を殘すことあり 注意 丙と庚と壬が吉

● 五黃の人 風波に揉れながらも追々と良運に向ふべし 卯と壬と癸が吉

● 六白の人 粗略に流れ損失を招くこと多し旅行最も凶 甲と未と辛が吉

● 七赤の人 上より押へらるゝ氣分の日外部の活動は凶 未と庚と丑が吉

● 八白の人 吉運の樣にして不安の念の去らざる日 注意 甲と壬と丑が吉

● 九紫の人 秩序大切に選むときは吉運次第に向ふべし 乙と丁と戌が吉

豐樂劇場 電②一四四五

ニユース	12,40	4,20	8,05
幸福の窓	12,50	4,30	8,20
嵐寛治郎實演	1,50	5,35	9,20 10,20

二日より四日まで 入場料一圓八十錢

豫告(五日より)エンタツアチヤコ新婚お化屋敷 エノケンの頑張戰術

銀座キネマ 電③六四六五

ニユース		12,59	4,02	7,10
神願譽れの伊勢		1,21	4,35	7,32
黑衣の美人		2,19	5,23	8,31
男明木曾路の嵐	12,00	3,03	6,07	9,15 10,09

一日より二日迄 料金50セン均一

次週三日より 里見八犬傳 娘寶花の街

長春座 電③五七六六

ニユース		[illegible]	[illegible]	[illegible]
文化映畫		1,44	4,55	8,06
殘菊物語	11,00	2,11	5,22	8,33 10,53

一日より五日まで 料金六十錢均一

次週六日封切 新女性聯盟 維新櫻

帝都キネマ 電③[illegible]の五

ニユース		1,13	4,13	7,13
多甚古村		1,35	4,35	7,35
人世の馬鹿	11,40	2,40	5,40	8,40 10,10

1日より6日迄日曜祭日十時十分より料金一圓

豫告 島津安二郎の光の影 三人娘・スリーシスターズ

新京キネマ 電③二〇六八

ニユース		11,31	3,09	6,47
幸福の窓		11,53	3,31	7,09
寬壽郎實演		12,56	4,34	8,12
名君初上り	10,00	1,41	5,19	8,57 10,20

二日より四日迄 階上階下1圓50錢均一

豫告 七日より大地に咲く 續天狗廻狀

朝日座 電②三〇九六

ニユース	12,00	3,34	7,08
股旅の月	12,20	3,54	7,28
土	1,10	4,40	8,17 10,30

二日より五日迄 料金50セン

次週六日より 男一匹 宿[illegible]

御料理 魚殘酒家

パーマネント

優秀な技術者を招聘しました 少しもお待たせせず致します

御婚禮仕度 貸衣裳・ヅラ 赤外線美顏術

老松美粧院 ダイヤ街通り ビル二階 電③六三四九番

● 新聞の御申込は 電話③三三〇〇番へ

御家庭の福音! 御台所用品、金物類、鍍付、油の附着せる機械器具の御ミガキ用として經濟的輕便な!! アカシヤ磨石鹼を御愛用下さい

大連 奉天 萬玉洋行

萬古は安心して使へる萬年筆

帝都キネマ

唄と踊りと音樂の豪華アトラクション

スターシスターズ

リリー・ダーリ・南・ラウラ・南・マリー・ネー・南

スリー、シスターズはその名の通りフリーダ・南、ウラ・南、マリーネ・南三人姉妹。生れは椰子の葉かげにやさしい戀の唄が流れるハワイ島。お國で鍛えた歌に踊り、樂器はギター、ウクレレ等が得意な藝達者。そのエキゾチツクな風貌で歌ひ踊るハワイ音樂、フラダンスは滿都の人氣を浴びてゐるがその甘い歌聲と美しい姿態は懷しいハワイ情緒を滿喫させて皆樣を夢の國におつれするでせう。

映畫と演劇に組合さされたキノドラマ!大天狗廻狀の大殺陣

嵐寬壽郎

と其の一黨

同時封切二大名畫

名君初上り 嵐寬壽郎

片岡千惠藏 澤村國太郎 市川春代 ディック・ミネ 美ち奴 靈まち子 服部富子

幸福の窓 井染見風子 [illegible]

今家社中應援出演

1 御挨拶
2 聚樂の舞
3 かつぼれ萬歲
每日午前十時開映 料金一圓五十錢均一

1 御挨拶
2 かつぼれ萬歲
3 キノドラマ 天狗廻狀
每日午前十一時開映 料金一圓八十錢均一

滿員御禮

凄い人氣!レコード破り 空前の豪華實演

エライ評判!スゴイ人氣!お早く!

新京キネマ 豐樂劇場

大正九年十一月二十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
印刷人 水越內之介

監察制度への重要課題

滿洲國政府では中央地方を通じ現下の急速なる國內情勢の發展、戰時統制經濟强化、國策の綜合的運營の合理化、不祥事件の防止を圖り、國策の完遂と王道國家の實現を期し、一、二日の兩日に亘り、國務院講堂で全體監察打合せ會を開催し、中央側より新監察制度の根本趣旨、實施要領、注意について說明、監察制度に對する地方側の認識を深めると共に省側より種々重要なる意見が述べられ、中央地方共新制度實施上の決意を固め非常な効果を收めて終了したが、監察部では特に左の諸點を重要なる問題としてとりあげてゐる模樣で當該方面に實行を要請するものとみられてゐる

協和會對策の急務
地方官吏進退に微妙な影響

一、中央各部局がその所管事項につき直接省に指示を與へ、省は又そのまゝ縣の關係部門に指示を與へるため省或は縣の綜合的なる行政の運營に支障を來さしめてゐる現狀にあり中央各部局は出來るだけセクショナリズムの傾向を避け、國務院地方處の擴充、地方處參事官の强化に依り、地方行政の綜合化を速やかに實現せしめる要がある

二、各種重要なる國策を遂行せんとする場合地方行政當局は民衆に對しある程度强力なる力を必要とする事勿論であり、民衆の好感は必ずしも期待出來ぬが、一方協和會は此種の民意をとりあげ、省又は中央政府に反省を要求し、同時に檢察當局は地方職員の職務上の行爲に對し、これを司法事務として責任を追及する場合なきにしもあらず、かくては地方行政の責任者たる官吏の進退は兩難に陷り、國策遂行の積極的活動意志を弱める結果ともなる、この點に關し中央政府の對策は緊急且徹底的なるを要する

三、省整備委員會については運營の根本方針、委員會の機構運營の要綱について省側は未だ充分なる說明を政府より受けてゐない、從つて委員會の決議が省に對しどの程度の拘束力を有するか疑問が存し、その決議を省だけで處置することが出來ず中央側で全滿的に考慮せざれば決議事項の實行不可能となるものか多々あり中央に善處を求めても多くは默殺されて仕舞ふ物價問題で一例をあげてもある特定の省で價格を安價に公定しても他省との步調が揃はないと省外に物資が逃避し結局實施不可能となる

四、滿洲國は當面の問題として增產を要求してゐるが、石炭等これに要する關係生產力の不足に依り計畫が現實と副はず、米穀の如きは糧穀會社で一手收買されるので地元消費も一旦縣外に持ち出されたのち、再び持ち込まれて消費米として充てられて居り、そのため運賃は二重となり從つて價格を昂騰せしめるといふ不合理を來してゐる

更に物資の配給については下部組織の充實强化、興安西省方面に於ける物々交換の復活等種々重要なる協議が行はれた

谷クレーギー會談

【東京國通】外務省では二日午後一時十五分、午前中に谷クレーギー會談について左の如き情報部長談を發表した

谷次官は有田外務大臣の代理として二月二日午前十一時官邸にクレーギー英國大使の來訪を求め同十一時四十五分まで一日の會談に引續き淺間丸事件をなるべく速かに解決するの見地より討議を重ねた、今のところ次回會見の豫定はない

獨人一部返還か

【ロンドン一日發國通】UP通信ロンドン支局の傳へるところによれば英國政府は淺間丸事件に關し拉致ドイツ人船員二十一名のうち豫備兵としての資格に疑問あるものを返還することにより近くこれが解決を期待してゐる模樣である

反省事項發見
第一期活動の重點

國策の徹底、行政の合理化不祥事件の防止を期する本年度政府監察部の方針としては一年を三期に分ち省の綜合監察と合はせて一部監察に相當の重點を注ぐこととなつて居りその活動は大いに注目されてゐるが第一期重點として

一、產業開發重要物資關係では大豆、石炭

一、開拓關係では入植計畫靑少年義勇隊の施設及び訓練

一、北邊振興關係では勞務問題

等をとりあげ積極的活動を開始するが全滿的體制を通觀して政府の反省事項を發見し、特殊會社の能力を增進せしめることとなつてゐる、なほ第二期第三期監察も第一期同樣の方針で實施するが、監察に當つては趣旨に關聯を持つ一切の事項即ち綱紀、人事、幹部の識量、行政機構その他の機構について重大なる關心をもちつつ監視することとなつてゐる

陸鷲オルドス猛爆

臨河南側の敵寄集部隊爆擊

革新政策斷行せよ
東鄉實氏（中島派）第二陣
衆院本會議第二日

【東京國通】二日の衆議院本會議は午後二時十六分開會、諸般の報告後國務大臣に對する質問第二陣として東鄉實氏（政友中島派）登壇、支那事變處理問題を取上げ

東鄉氏 わが國現下の重大問題は事變解決であり東亞安定であり新東亞の建設にある、故に外交は全力をもつてこの目的に傾倒しなければならない若し東亞の和平を攪亂し日滿支三國の共榮を阻害する敵國に對しては斷乎これが排擊に當らなければならない、今日本が必要とする點は實力の上に立つ自主的外交の權限である、現內閣に果してこの覺悟ありや、實力の上に立つ自主的外交の權限に必要な前提條件は國防資源の充實である、重要軍事資材の第三國依存は國防の獨立性を全うする所以でない、政府は國防資源の確保に如何なる意圖を有するや、聖業の完遂のためには國家體制の全面的改革整備が必要であると革新政策斷行の必要を力說したのち、政治體制に言及し

先づ現內閣は各般の革新政策をひつさげて大膽にその是非を國論に問ふ手段に出でなかつたか、物價政策を中心とする生活必需品の問題は再檢討を要する、殊に米に對しては戰時食糧政策確立の建前から速かなる對策を必要とする、現內閣は如何に處理せんとするか

ついで通貨膨脹、購買力の增大、インフレ防止策等に論旨を移し須く戰時經濟體制の根本的建直しを斷行し物動計畫に確信を加へて重點主義を徹底し國家は一貫せる計畫の下に勤勞制度を創建することが現下の急務である、十五年度豫算は實に前代未聞の尨大豫算である、陸軍大臣は最近軍幹部隊長會議において極力節約すべき旨の訓示をなしたが、これは豫算全體に對する政府そのものゝとるべき態度である、果して政府にその用意ありや

と糺したのち更に轉じて政府機構問題に移り

何等强固なる政治的基礎に立つことなく急造の寄木細工內閣では輔弼の重責を果すことは不可能である、最近政治の推進力は一般國民より遊離し、爲に政治は貧困と不統一を極め國論は歸一するところを知らない、現內閣はこの强力政治斷行に對し如何なる見解を持つてゐるか

と結んで降壇

米內首相 支那における新政府の樹立は事變處理の上に大きな一步を進めるものである、政府は萬全の準備を進め新政府を支援する方針である、外交については政府は嚴として自主的立場に立つて國交の調整を圖るべく强固なる決意の下に斷乎時局の解決に進む覺悟である、政治運用の根本については憲法に基き强き政治の行はれることを期してゐる、國民に協力を求めるのは强い政治を行ふ所以と考へてゐる

有田外相 歐洲戰亂に對するわが國外交方針は不介入であつた、專ら東亞新秩序の建設に邁進し而して世界平和に寄與せんとするものである國際關係も自主的に處理する事を意圖し飽くまで公明正大に正を踏んで恐れない信念で進むべきである

藤原商相 統制經濟の方法については戰時體制を整へ低物價政策の堅持が必要と思ふ、石炭その他重要物資の値上げは低物價政策と矛盾するから飽くまでこれを避け國民生活必需品についても配給の圓滑と價格の低廉をモットーとして進みたい

櫻內藏相 豫算の實行は愼重に考へる、その遂行には資金の回收と消費の節約を主として統制經濟の調整を圖ると答辯し、勝遞相よりも電力問題に關し答へる

“近衛聲明に異存”
齋藤隆夫氏（民政）起つ

代つて齋藤隆夫氏（民政） 今次事變の根本原因は日支兩民族の相互に對する認識不足によるものである、また當時の日支間の情勢は衝突必至の形勢にあつたものであるが事變解決に當つては斯かる相互間の根本的な事變勃發の原因を芟除せねばならぬと思ふ、同時に事變によつて失はれたわが同胞の尊き犧牲、忠勇義烈なる國民の偉大なる力が基礎となつて輝ける戰捷が得られたものである、この嚴然たる事實を根底として事變處理を考へねばならぬと思ふが政府の所信如何、又自分は事變處理の大綱とされてゐる近衛聲明には聊か所存を異にするところがある、同聲明においては一、支那の主權尊重、二、領土賠償金を要求せず、三、經濟提携、四、支那における第三國權益を制限せず、五、內蒙を除く外の地點より撤兵する、と云つてゐる、この近衛聲明のコースに隨つて新政府樹立が具體化した以上はこれを支持するわが國として又同聲明を絕對に變更し得ないことは論を俟つまでもない、そこで自分が尋ねたいのはこの近衛聲明の重要なる綱目につき政府は如何なる解釋をしてゐるかと云ふのである、又東亞新秩序と言ふ言葉の觀念は具體的には何を意味するか、汪氏聲明に依るとこの言葉の內容と思はれる解釋に一、善隣友好、二、共同防衛、三、經濟提携の三項が擧げられてゐる、新秩序と云ふことは新政權樹立は眞に結構であるが、考へねばならぬことは新政府のもつ力の問題である、新政府は兵力を持つものなるや否や、新政府樹立の重慶政權との關係はどうなるか、わが國としてはあくまで蔣介石を相手とせずとの不動の原則に照應し同一の行動をとり重慶政權を絕對に相手にせぬとの方針のもとに進み得るか、この點につき政府の明答を求む

米內首相 事變處理に關する帝國の方針は確固不動のものでその方針に向つて飽くまでも邁進する考へ方は同じで帝國としては、これを眞に實力ありと認めその發展を極力支援する考へである、新政府と重慶政權との關係は差當り對立關係になることは已を得ないと思ふ、しかし出來るだけ重慶政權は解體し新政府に參加することを期待してゐる、國內問題については凡ゆる方面に亘つて萬全の策を樹てる決心である

櫻內藏相 新政府に對する經濟的援助については日本としては出來るだけのことはして援助する

ついで柳川興亞院總務長官 興亞委員會における東亞新秩序の根本原理硏究は今後も續けて行く考へである

旨を述べ午後五時三分散會

長驅、蒙自を奇襲
滇越鐵路を爆破す

【上海二日發國通】支那方面艦隊報道部二日午後四時發表南支方面戰況 內陸一帶を覆ふ惡天候に阻まれて久しく奧地敵據點攻擊の機に惠まれざりし海軍航空部隊は密雲蕭肅、烈風吹きまくる昨一日薄暮飄然大擧して長翔雲南省蒙自に迫り佛印國境に至る敵軍事補給路滇越鐵道を急襲、敵の猛烈なる防禦砲火を冒し敵イー十六型戰鬪機の執拗なる挑戰を擊退しつゝ同線主要鐵橋及び線路數ヶ所を爆破、復舊工事に狂奔しつゝありし敵に甚大なる打擊を與へ全機無事歸着せり

貴族院本會議
五日まで休み

【東京國通】貴族院本會議の國務大臣演說に對する質疑の通告者は目下のところ、なほ二名を殘してゐるが、議事の都合により三日より五日までは本會議を休み六日に本會議を開く

馬軍本據を猛爆

【〇〇二日發國通】陸空軍の精鋭田中部隊は二日午後〇〇機編隊の威容を東部オルドス上空に現し馬占山軍の本據たる陝西省東北部の要衝河曲、府谷、哈拉寨の各地を爆擊地上軍事施設ならびに陷落目睫に迫つた五原救援のため北上の氣配にある馬占山軍を潰滅敵の企圖を粉碎した

外務辭令

總領事 木內良胤
任大使館一等書記官 滿洲國在勤を命ず

內務事務官 渡邊捨雄
兼任外務書記官 情報部勤務を命ず

大每主幹平川氏逝去

【大阪國通】大每本社主幹平川淸風氏（五〇）は二日午後七時逝去した

人事往來

▲合富光門氏（會社員）二日來京ヤマトホテル
▲三井廣一氏（會社員）同
▲草野美雄氏（會社員）松屋ホテル
▲佐藤久輔氏（商業）同
▲上地讀次郎氏（開拓團指導員）同
▲本田一眞氏（會社員）富士屋旅館
▲山地英之助氏（滿鐵社員）常盤旅館
▲木村仁一氏（釀造業）同
▲福岡人氏（官吏）同
▲根本七尾氏（日本信號會社員）同
▲尾形澤一氏（貿易商）同
▲島屋進治氏（滿日上海局長）同
▲伊笠重孝氏（滿炭社員）國際ホテル
▲岡野一氏（同）同
▲落合康氏（滿洲國官吏）同
▲松井正氏（同）同
▲奧野武貞氏（鑛業）同
▲江島廉太郎氏（會社員）同
▲黑崎敬治氏（日滿製粉專務）國都ホテル
▲光木惟彥氏（岩田商事）同
▲森德一氏（奉天省康平縣副縣長）國華ホテル
▲小林照治氏（拓務省囑託醫師）同

國籍問題等報告
全聯處理第二部幹事會

康德六年度全聯處理第二部幹事會は午後二時より協和會中央本部第一會議室に於て開催せられ企畫處牛島參事官、法制處手島參事官、人事處後藤福祉科長を初め政府關係者、協和會側より拍原總務科長、上田聯協科長を初め各關係機關より二十名出席

全聯第二部議案民族協和實現に關する事項（民族慣習制度及法規）の協議に移つたが拍原副查より第二部議案十九の中重點的に協議を遂げるむねを述べ先づ左の三件を協議した

▽第二號議案、第三號議案緊急議案

第二號議案（一）官公省公議に協和會本部職員並に委員を列席せしめる（二）各級本部委員會に民生に關係ある重要行政事項を議題に供して民意暢達を圖る、尙右問題の重點は行政並に協和會の末端機構で街村及町內會と協和會分會との問題でありこの點は近く關係機關と協議し具體案を決定する

▽第三號議案（國籍法並に戶籍法制定に關する件） 第三號議案の中國籍議案は民籍並に兵役法の施行上からも速急に制度化させねばならぬので本年度內にその大綱を決定し日本側と協定出來次第年末頃は公布する考へで昨年末から法制處並に企畫處關係者に於て協議を進めつつある 民籍法に付ては漸行民籍法なるものを四、五月頃公布する豫定で着々準備すべく立案中である、尙實施に付ては相當問題が殘されてゐるので硏究の餘地がある

▽緊急議案（協和議事堂建設の件） 協和議事堂建設の件は大體康德八年協和會十週年事業として着手すると云ふ考へのもとに關係者では協議中で敷地は安民廣場に新設される博物館の豫定地に接した二萬一千坪を市公署でも豫定して居り經費も一千萬圓位の膨大なるものを建築すべく企圖康德八年に着工し年度計畫で行ふべく經費の大部分は政府の保給金並に一般分會員の醵出金で賄ふ方針で資材關係は物動計畫及住宅問題との關係などを考慮の必要があり之に付て各關係機關と具體的協議を遂げる方針である

等政府並に協和會關係幹事より中間報告並に確約あり午後四時終つた

生活の基本は衣食住だといふことは誰でも知つてゐる▼大陸日本建設の人柱たるべき、滿洲日本人は、いろいろな面から、その衣食住についての硏究や工夫を怠つてゐるとは思へないが、しかしその實際にやつてゐることを見たり、聞いたりすると、あまりに無頓着であつたり、無智であつたり、あるひは無茶なことがあつて、なさけなさを通りこして、腹の立つことすらある▼溫度についての考へ方の如きも、實にあやまつたものがあるのではないか▼冬は寒いから、溫くさへすればよいとでも思つてゐるのか、宿屋などでも、單にむやみに高溫にしてゐるのみか、ひどいのになると、二重窓にめばりをして、小窓さへとりつけてないのがある▼列車內の溫度の如きは溫さを通りこして暑熱といつてよいくらゐで、華氏八十度以上になつてゐる場合も少くない▼ボーイや、乘務員にいつて、あつすぎるからといつても、ちよつと調節するやうな手配はするが、一向に適溫にならぬ▼聞くところによると、警乘兵たちは、乘務中にゐねむりをすると重營倉に處せられるとかいふことだが、攝氏の二十五度以上の室溫では、疲れもあるし、眠くならぬならふしぎといふべきだらうに、二十八度ぐらゐのことさへめづらしくないのだ▼おそらく統計的調査などはあるまいが、警乘兵や警察官などは、病氣――とくに肺を患ふ者が、すくなくないだらうと思ふ▼鐵道當局はもちろん、いろいろと苦勞もし、注意もしてゐることゝ思ふが、このあまりにもひどい高溫について、すみやかに徹底的に是正の道を講じてほしいものだ▼それは一般乘客のためであるとともに、とくに警乘員たちの保健上の急務である▼一般日本人も、もつと眞劍に生活適溫――健康上とともに生理的精神的能率上の適度な氣溫について考へ、かつ實行しなければならぬ▼生理的に適當な室溫は攝氏の十六度內外、眠るときは十度ぐらゐといふことは、今日實驗的にも、ほとんど證明され、定說となつてゐるのだから、列車でも、ホテルでも、一般の宿屋や家庭でも、まづこの標準にもとづき、むしろそれより低溫に慣れるやうに、みんなが努力すべきだ▼この乾燥した滿洲の冬に、日本人がかぜをひいて、あをい顏をしてゐるのをみると、なさけなさをすぎて、腹がたつてくるのだ▼新鮮な空氣についても、鈍感といふより無感覺な者が多いらしいのも困つたものだ▼開拓村などで小さな室に、女子供がちよこまつてゐる姿をみると、たとへ一時のことであり、あるひは例外だらうと思つても、先のことを考へて心配せざるをえぬ▼食べ物についても、一般日本人はおろか、健康指導の任に當るべき醫者からして、はたしてほんたうに食事の硏究をしてゐるかどうか▼ある開拓村の院長の話に、幼乳兒の死亡率が多いが、それは母親が弱かつたり、姙娠中の榮養がわるいためだと思ふ▼そこで、若い母親たちに、うんとうまいもの、榮養になるものを喰へとすゝめてゐる▼ところが、故鄕の村では牛乳などすこしも飮んだことがないから、とてものどを通らぬといふ者が多い▼そこで、それも子供のためだからいくらいやでも飮め！ナムアミダブツと念佛しながらでも飮めといつてすゝめてゐるとのこと▼今では一日に五合ぐらゐのみ、そのため母乳もうんと出て、子供もまる〳〵とふとつてゐるといふことだが、はたしてかういふことがよいものかどうか▼日本人の體質も考へず、食物の傳統も無視して、單なるいはゆる榮養價値だけを考へた食物指導は、將來どんな結果をうむことだらうかとけねんにたへない▼滿洲日本人のために、はやくほんたうの健康指導の原理と指導者とがほしいものだ▼住居についての正しい考へ方、くらし方とともに食養指導は根本的急務だと思ふ▼

市民の聲

投稿歡迎、但し中傷に亘らざるもの

空手形を濫發するな（机上生）

お役所の仕事といふものは所謂机上の空論が多いと云はれてゐるが、實際滿洲などは其の感が深いのである、昨年あたりから再三再四新聞に新京野菜飢饉對策といふ標題で、これから市民は安くて且つ新鮮な野菜を喰べられるといふ事が報道されてゐるので、これは有難いと喜んだのも束の間、段々讀んでゆくとそれは單なる計畫であつて實現されるのは來年のことやら或はそれ以上經過してからの事やら判らない事なのである、よく民衆が滿洲國は一年中何々會議だとか何々協議會だとかで日を暮してゐるがさてそれが徹底されて實現化されたといふ事を餘り聞かないといふのであるが、これは些か過言に失するかも知れないが、斯樣な傾向が多分にあるといふことは事實であらう、本年に入つてからも既にその會議が開かれること夥しいものがある、新興國家本然の形態を名實共に整備する迄には已むを得ない現象であるかも知れぬが、併し計畫倒れで終る樣な計畫は最初からやらぬ樣に熟慮して欲しいものである

百貨店食堂へ（食堂の客）

國都の一流百貨店へ行つて驚くことは其の食堂のテーブル掛の不潔さである、それが何時行つても御同樣というのだから聊かならずあきれざるを得ない、澤山のお客さんのことで致し方なしと言ふかも知れぬが、あの日本の阪神食堂を見るがよい、千客萬來であることは正に文字通りである、それでも不潔なテーブル掛など見たくても見られない、日本と滿洲は違ふなどといふ不心得な考へ方は二千六百年から拂拭することだ、今からでも遲くないのであるから斷然本年より改善することだ

勝算我にあり 張り切る滿洲軍
神宮氷上大會始る

【上諏訪國通】神宮冬季大會に優勝すべき最も呼び聲の高い全滿洲軍は各代表中一番後で廿六日午後到着して以來午前は蓼の海午後は諏訪湖上で輕い練習を行つてゐる、大會を明日に控へて宿舍成田屋ホテルに訪へば全選手餘裕綽々中にはギターやハーモニカをならして「勝算我れにあり」とばかり戰前敵を呑む概がありその距離において全代表の内一番長途遠征の不利なハンデイキヤツプを克服して役員選手の熱心さもさこそと思はれる、團長高田直次委員と宍戸董兩君の抱負を聞く

朴潤哲君が長距離で優秀な記錄を出してをるので大いに期待してをります短距離は内藤晋君が五百米で必ず一位或は二位になると思ひます、その外田島、片、三代等と優秀選手が豐富ですから大會を御覽下さい、ホツケーは全日本選手權で明大に三對二で敗れてをりますが今度は最初に立敎と顏が合ふのですが、明大との決勝爭ひには今度は必ず雪辱して見せます

と自信の程をほのめかした朴潤哲君を選手室に訪れると

強敵は大學選手です、然し僕は長距離は得意ですから是非長距離の覇權を獲得せずば止まざるの意氣込みです

續いて向ふ側の富田屋に女子部を訪へば監督の岩田美代さんが男子禁制とも言ふべき所に不意の闖入者に一寸驚きの態であつたが、快く招じ入れ流石に女子の宿舍だけに遠くの方から選手達の笑聲が聞えて來る、江島鎌や岩田監督は謙遜して語る

強敵は矢張り北海道ですか一昨年私達が北海道へ遠征した時は僅かの差で敗けましたが昨年北海道軍が滿洲に來た時は私達が勝ちました、今度は初の神宮大會で謂はゞ決勝戰ですね、兎に角ベストを盡すだけです神宮大會に經驗のあるものは汾陽江島の二人だけで後の六人は初出場ですが木村選手は相當活躍すると思ひます

と陽に灼けた健康さうな頰を輝やかせながら元氣で語つた

秩父宮殿下
氷上競技場に御成り

【上諏訪二日發國通】第十回明治神宮體育大會總裁秩父宮殿下には三日冬季大會スケート競技場に御成りのため上諏訪に御到着、翌四日最終日の各競技を御台覽遊ばされる御豫定と拜されるが、この日午前十時半から始まるフイギユア競技終了後、又は全競技終了後御自らスケートを遊ばされる由御内意があつたが、この事は殿下が大正十一年上諏訪に御成りの際御滑走遊ばされて以來實に十八年振りのことゝ拜せられる、なほ殿下の御相手には北海道氷聯理事久保信並びに關東氷聯前理事金子諭吉兩氏が内定、兩氏共この光榮にいたく感激してゐる、久保氏は明大出身昭和五年第一回全日本氷上選手權フイギユア競技の優勝者で現在札幌鐵道の運輸部旅客課に勤務、金子氏は昭和五年全日本第一回氷上選手權フイギユア競技に久保氏と優勝を爭ひ二位となつた慶應出身で今回の支那事變には工兵中尉として出征歸還した勇士である

裏日本雪の洗禮（金澤市）

戸外週間を飾る 音樂と體操の夕
四日 西廣場倶樂部で

國都の戸外週間を飾る諸行事中體育聯盟體操部、新京音樂院共同主催の「體操と音樂の夕」は週間第四日の四日午後二時、六時の二回に亘り西廣場滿鐵社員倶樂部で開催昨秋東京に開かれた明治神宮國民體育大會に出場、體操競技に輝く優勝を贏ち得た旅順高女の生徒も參加大會を飾ることとなつた（入場無料）

▽第一部（音樂）新京音樂院（指揮坂西輝信）＝△體育行進曲△拔萃曲（ベートーヴエン作曲集）レーノルズ編△圓舞曲（女學校）ヤルドトイ

△第二部（體操）＝△平均臺（旅順高等女學校）指揮馬場榮△集團徒手體操（旅順高女）指揮馬場榮△ボルカセリーズ（敷島高女）指揮牧野欣△大日本青年體操（新京商業）指揮山並兼武△跳箱（旅順高女）指揮馬場榮△興亞行進曲（錦ケ丘高女）指揮竹田君代

▽第三部（體操）＝△鐵棒（旅順高女、新京商業）指揮馬場榮、山並兼武△題未定（順天小學校）指揮未定△個人徒手體操（新京商業）指揮山並兼武△紀元二千六百年（敷島高女）指揮牧野欣△平行棒（旅順高女、新京商業）指揮馬場榮、山並兼武△行進遊戲（旅順高女）指揮馬場榮

▽第四部（音樂）新京音樂院（指揮坂西輝信）＝△行進曲（青春の面影）キヤンベル作△序曲（青春の家）キング作△圓舞曲（ダニユーブの漣）イウアノヴイツチ作△行進曲（紀元二千六百年）海軍軍樂隊編

必需品會社辭令

生活必需品會社では今回大連事務所長及北安支店長の更迭を左の通り發令した

參事を命ず大連事務所長を命ず　篠崎盛一

囑託を解く大連事務所長囑託　櫻井弘之

副參事を命ず北安支店長を命ず　磯部龍輔

北安支店長副參事　外山忠二

重役室總務課勤務を命ず

一億突破目指し
郵政保險の突進

郵政總局保險科では創立三周年を迎へて郵保一億圓獲得を目指す加入者倍加運動に着手したが

康德六年末の加入者は三十九萬七百四十四名、保險契約總額五千六十萬八千五百二十六圓七十錢、月額拂込高三十四萬四千六百二十八圓五十錢でその大半を滿系で占める好成績に鑑み更に滿系大衆に呼びかけ本年度内に一億圓易々突破を期し巡回診療所の充實と映畫宣傳、講演會等の擴充を武器に猛運動を開始することゝなつてゐる、なほ昨年度の巡回診療所は春秋二回全滿四十五ケ所で實施され三千五百名の患者を診察全聯でも非常な好評を博したが、同科待望の實費診療所は開設不能となつたので代案として全滿各地の開業醫數十名を囑託加入者には特に便宜を圖るほか春夏秋の三回一巡回五局六十餘所で施療することとなつた、また宣傳映畫と講演會は各郵政局長、協和會幹部を講師に軍や病院の慰問を兼ねて全滿を巡回するもので、昨年度は錦州省興城溫泉をはじめ七十三ケ所で開催九萬三千七十八名の入場者を得たが、本年度は從來總局に二臺しかなかつたトーキー映寫機を八臺に増し新京、奉天、哈爾濱錦州四管理局に配置、宣傳映畫「幸福之路」に在庫フイルム三十五卷を加へ年内に百八十箇所以上で公開すると意氣込んでゐる

模範鐵道愛護團
大屯に設立さる

新京鐵道警護隊に於ては管下鐵道愛護團中連京線大屯鐵道愛護團を模範愛護團と指定することに決定し、二日大屯に於て長春縣及び協和會各關係者約五十名出席の下に現地模範愛護團に對する主旨の普及並に指導上必要なる諸計畫事項を協議し、模範愛護團の圓滑なる伸展の基礎を確立すべく鐵道模範愛護團指導者會議を開催したが、各關係者意見の開陳ありて盛大裡に終了社線に於ける斯の種の計畫は最初のこととて大屯模範愛護團發展に關し將來を期待されてゐる【寫眞は新京鐵道警護隊長の挨拶】

天覽武道大會
晴の指定選士決定

【東京國通】紀元二千六百年を奉祝して來る五月三、四、五の三日間宮城内三重櫓下の濟寧館に於て開催される天覽武道大會に出場する晴れの指定選士は强豪中の强豪をすぐつて次の如く決定した

△劍道 敎士＝淺子次郎、荒木敬二、岩城正、江藤小郎、大楠哲、小野十生、小澤豐吉、加藤七左衞門、近藤知善、小柳寬之、越川秀之介、佐藤忠造、四戸泰助、柴田萬策、杉山和民、田中知一、高島永吉、津崎兼敬、富山可誠、早坂廣造、東山健之助、藤井鶴太郎、堀正平、堀切源一、增田眞助、森末弘雁、森田文十郎

△弓道 敎士＝上田仁一、安澤平次郎、松井政吉、永田正運、川崎庄五郎、百合野稔、高取盛、飯野喜理、雜野雁二、鈴木伊兵衛、宇野要三郎、樋口良助、森田九十郎、鈴木弘之、窪田眞太郎、高木斐、飯島政吉、和田盛一加藤穎三、牛松照夫、德田志武美、岩永巖、林亮夫、矢野清一、波呂伊助中野茂吉、高島太郎、前田貞雄、渡邊畝雄、本多利時、古山春司郎、齋藤直方

大館勳夫、橋利三郎、中島正行△五段＝白銀一司、赤塚豐、横松勝三郎、若林信、上田文次郎、高木榮一郎、時實克巳、平田良吉、若林文吾、小川敬一（舊姓三宅）廣瀨巖△六段＝石

興德銀行設立
三月より業務開始

新京官營取引所信託株式會社の目的變更に依り新設された興德銀行では去月廿日午前十時より元新京官營取引所跡の同行本店に於て定時株主總會を開催

舊取引所信託の第廿六期業務報告、貸借對照表、財產目錄、損益計算書を附議承認、同期利益金處分案を議決した後興德銀行の取締役七名、監査役三名を選出したが更に取締役互選の結果取締役會長には王荊山氏、事務取締役には山下壽代氏が就任した、新重役顏觸左の如し（括弧内は舊職）

取締役會長王荊山（信託取締役）▼專務取締役山下壽代（信託專務）▼取締役穴澤喜壯次（信託取締役）板倉眞五（同）張國棟（同）孫延祖（同）金井貞隆（中銀齊々哈爾分行副經理）▼監査役中川增藏（信託監査役）湯淺長四郎（長春座專務）史煥亭（新京商工公會理事）

なほ中小商工業者を對象とする地場銀行として業務開始は來る十一日の紀元節を卜して行ふべく準備を急いでゐるが舊正の關係で幾分遲れ大體三月一日より開業となる模樣である

大陸の女性はとげとげしい

林芙美子さん離京

酷寒滿洲の奧地深く皇軍警備勇士の勞を犒つて林芙美子女史は去る三十日來京常盤ホテルに滯在してゐたが「日本で暮すのも滿洲で生活するのも同じ氣持にならねばならぬ筈が何故かへだたりがするのは殘念です」と女性らしい纖細な批判の言葉を殘して二日午前七時新京發空路を利して東京に歸翔した、以下林女史の話

八年前來滿したときは滿洲國は全く變りました、新京など昔の長春の面影は全くなくどうしてこんなに進歩したのかと驚くほどです、日本人の逞しい青春力がどの街にもどの建物にも春駒のやうに溢れて見えます、滿洲に住む男性は新興勢力を背負つてゐられる丈けに若い氣魄に燃えてゐるのがありありと判り内地の方より頼母しい感じがしますそれに較べてこちらの日本婦人は何處かとげとげしく見るのはどうしたわけでせう、女の愛情や濃やかさがやはり大切と思ひます、また日本と滿洲の生活に氣持のうへの距離が感じられるのは八紘一宇の大目的のためにも早くなくしたいものです、私は東京へ歸つて滿洲國を題材に創作するつもりで相當はりきつてゐますのよ

鄕軍幹部敎育

在京在鄕軍人將校團では鄕軍將校として益々その護りを固めるため一日から十日まで〇〇部隊に於て行はれる步兵操典普及初年兵敎育に關する幹部敎育を見學することゝなり鄕軍將校下士官等十餘名同隊に赴き午前九時より夕刻までを有効適切に過すことゝなつた

【東京國通】東京株式取引所理事勳三等望月軍四郎氏（赤坂區青山南町六ノ六一）は豫てところ慶應病院に入院加療中のところ一日午前二時四十五分心筋變性症のため逝去した、享年六十二

滿洲國陸上五傑（3）

△女子の部

六十米（平均記錄 九秒七、滿洲記錄保持者 八秒二 光潔丈）

順位	記錄	氏名	大會
1	九秒六	徐樹宜（奉天）	體育大會
2	九秒七	李亞琴（吉林）	同
2	九秒七	關成英（奉天）	同
4	九秒八	殷佩芳（吉林）	同
4	九秒八	加悦江（新京）	同

百米（平均記錄 一四秒二六、滿洲記錄保持者 一三秒一 殷佩芳）

順位	記錄	氏名	大會
1	一四秒二	李亞琴（吉林）	體育大會
2	一四秒三	殷佩芳（同）	同
2	一四秒三	徐衞宜（奉天）	同

二百米繼走（平均記錄 二八秒六五、滿洲記錄保持者 二八秒〇 新京）

順位	記錄	氏名	大會
1	二八秒六	奉天省	體育大會
2	二八秒六	新京市	同
3	二八秒七	吉林省	同

四百米繼走（平均記錄 五九秒三、滿洲記錄保持者 五六秒一 新京）

順位	記錄	氏名	大會
1	五八秒一	奉天省	體育大會
2	五九秒五	吉林省	同
3	六〇秒五	新京市	同

走幅跳（平均記錄 三米八五、滿洲記錄保持者 四米五 楊學陸）

順位	記錄	氏名	大會
1	四米一二	王鳳珍（奉天）	體育大會
2	四米〇一	楊學陸（同）	同
3	三米八〇	大西美代子（安東）	同
4	三米七四	王明素（同）	同
5	三米六八	花田美芳（新京）	同

圓盤投（平均記錄 二二米九〇、滿洲記錄保持者 二九米二五四 三浦喜代子）

順位	記錄	氏名	大會
1	三一米八〇	三浦喜代子（新京）	關東州豫
2	二二米一六	李文儒（安東）	體育大會
3	二二米〇八	孫淑皎（同）	同
4	二〇米三一	李繼庸（吉林）	同
5	一九米九一	趙淑媛（安東）	同

砲丸投（平均記錄 八米四八六、滿洲記錄保持者 一一米一三 三浦喜代子）

順位	記錄	氏名	大會
1	一〇米九六	三浦喜代子（新京）	神宮大會
2	九米二〇	李文儒（安東）	體育大會
3	七米七三	孫淑皎（同）	同
4	七米三〇	首頭チエ子（新京）	同
5	七米二九	花田美芳（同）	同

槍投（平均記錄 二一米〇五、滿洲記錄保持者 二〇米七一 大橋利子）

順位	記錄	氏名	大會
1	二四米〇三	李文儒（安東）	體育大會
2	二一米八〇七	任薇芝（同）	同
3	二一米五〇	多田シメ（新京）	同
4	一八米一〇	史秀貞（吉林）	同
5	一七米三四	神村芳子（新京）	同

長生きは遺傳か環境の影響か？

何より衛生的生活

長壽と生活

「長命は遺傳よりも環境に支配される事が多い」と云ふ說もあれば、また「あの家は長生きの血統である」とか「短命の家系」とか云ふ言葉を聞くことがあります、今この兩者の說のうちいづれが正しいかと云ふ問題は此處にさておき、後者即ち遺傳と長命の關係に付て調べてみませう

×　×

長命は遺傳よりも環境に支配されることが重要であると考察する學者がゐます即ち比較的弱體の人でも衛生的生活によつて長生すると云ふ事は其適切な例として擧げられるのですが、此の場合の環境とは氣候、住所、慣習、榮養、運動、家庭の模樣、職業其他が著しく影響すると云ふ意味なのです、しかし大多數の賢者は優良素質の遺傳が長壽に有力な原因をなしてゐる事を認めてゐます

×　×

元來我々の生活には二通りの樣式があるのですが、例へば甲は酒も飮まず飽食もせず、極めて節制的生活をしたにも拘らず早老してしまふ者、乙は何時も太平樂に唄ひ語り、暴飮暴食してゐたが、老いて益す旺である人達と云つた風になつてゐて、この乙類の人は父祖から受け繼いだ素質が斯樣に頑健なのだと思はれます、我々の性格と面貌、姿態は兩親、祖父母から遺傳してくるもので、これは今日ほとんど大衆の常識となつてゐますが、外面に現れる人の成長と姿態は內分泌腺（血腺）に關係してゐると同樣に、血腺の性質も遺傳すると信ぜられるのです其の性質は良いもの惡いもの、いづれも子孫に傳はりそして種々な生活過程に影響し、また生活力及び長命に影響するから此處に若し立派な血腺を持つて生れた人は多分普通より長い壽命を保持する事が出來る譯です、世間にしばしば見受ける遺傳的長命の家系は、此の樣な好都合の性質の遺傳に基いてゐます

×　×

長壽者は大部分上述せる樣に內分泌腺が正常に機能を營んでゐることによるので、各個人の衛生的な生活法乃至その環境は、殘りの小部分の役を果してゐるものと考へられます、勿論衛生的生活法は內分泌腺（血腺）の機能に好影響を及ぼしますので、生來の血腺が特に優秀なものである場合はその人が比較的不衛生な環境裡に暮してゐても普通人以上の高齡に達し得られると思はれます

×　×

若し內分泌腺の正常な性質が長命に對して必要であり又かうして腺の性質が遺傳性であるならば其の場合に必然的に同樣に現れる事實、即ち長命もまた遺傳すると云ふ事が出來るのです

しかし最後に長命の家筋の者は彼等の內分泌腺の變性（老耗性）と衛生的な生活法で豫防出來るならば、特別に長生し得る見込みがある一方、短命な兩親の子孫でも立派な健康を贏し得ると云ふ處に衛生生活の眞の意義があるのだと云ふ事を附加して置きたいと思ひます

風邪は血液の分布不平均から

ひきさうな時は？

吹きまくる風、押しよせる寒波で適應性のない都會人達は風邪の神になやまされます、そこで何故人間は風邪などを引くか之を引かぬやうにするには何うすればよいかを書いて見ました人間の皮膚には神經が走つてゐて、寒暖に應じて血管運動神經が作用し、血管の中を流れてゐる血液の量や皮膚の氣孔を調節します、若し今ひどい寒さが皮膚面に作用すると、皮膚面の血液は

腹部 の方へ集ります

これはつまり腹部は血液の貯水池の樣になつてゐるからですさてこの聯合作用がうまく行かず血液の分布狀態が不平均になると、胸に鬱血すれば胸のあたりへ障害を起し、腹へくれば風邪が腹へ來ることになるのです、また體の寒さになれぬ場合へ寒さをうけると、これも風邪の原因ともなりますが、これはつまり隙間風が原因になるのです

要する に風邪は以上のやうに血液の分布狀態が不平均になることから起るのですが、この時にはなんとなく異和の感じが起ります、こんなときにはすぐに汗の出るまでうんとかけるか、風呂に入つてすぐにねるとか、熱いものを食するとか、酒を熱くしてのむとかして、一遍體中の血液をうんとひつかき廻して、不平均になつた血液を平均にし、なほアスピリンを〇・五程のめば風邪を引く一歩前で

治り ます、かうすれば風邪引きは今の五分の一ほどに減る事だと思ひます尙今の感冒は流感菌によるのですから、これはいくら平素冷水浴をやつてゐても對抗出來ません、從つて外出先から歸つたら是非うがひをして下さい。

聖蹟巡り（六）

霧島神宮は天孫瓊々杵尊を奉祀申上げる官幣大社で相殿に嫡后木花開耶姬尊、御子、御孫並に兩嫡后の六柱を奉祀申上げてある、瓊々杵尊は御神勅を戴き三種の神器を御受けになつて群神を從へさせられ高千穗峰に御降りになり「この地は日のよく當る大變よいところだ」と仰せられて此處に御殿を御造りになり、天下を御治め遊ばされたのであつて、こゝに萬世一系の天皇を戴き奉る世界に比類の無い我が大日本帝國の基礎をお建てになつたのであります

いま大切な毛織物の洗ひ方

モスリンを初め、フランネル、セル、サーヂなどの毛織物は御承知の樣にだんだん不足して、貴重なものとなつてきてゐます、從つて之等のものを家庭で洗ふ時など一層細心な注意を以て臨まねばならぬ譯ですが今その方法を述べて見ますと

白モスリン

中性洗劑の液にしばらく浸して後表裏を刷毛洗ひに致します、洗濯の後壓し搾りとして水分を去り竿に掛けて乾し上げ、アイロンに依るか、手伸し仕上に依るか或ひは又卷伸し仕上に依つて仕上げます

白フランネル

中性洗劑の液にしばらく浸し、兩掌でしばしば壓し付けて汚垢を落します、直接肌に着けるもので脂や汗等の付着せる時は、中性洗劑に上質石鹼、或ひはアンモニア等を混ぜて洗へば一層よく落ちます

白セル

サーヂ、ギヤバヂンなどは最も黃ばみ易くて困るものですが、これも中性洗劑の微溫液にしばらく浸し、後に刷毛洗ひするのが最も適當です、洗濯だけで純白にならぬ物は、後で過硼酸曹達（酸で中和させる方法）或ひは酸性亞硫酸曹達の方法によつて漂白します、乾き上つたら僅な霧を吹き、布を覆せ、アイロン仕上げをいたします

節分追儺祭（上）

今年は四日

「[illegible]鬼は外」と大聲で叫びながら

煎り豆を 打ち撒く節分の夜の追儺の行事は、今も尚日本人家庭ではお正月に次での行事として廢らない、個人の家庭では當夜は一家團欒して御馳走を食べるぐらゐの式であるが、古式に則つてやるところでは、一人の鬼を仕立て年男は裃を着けて豆撒きを行ふのである、節分は「せちぶん」とも云ひ四季の變り目を稱したのであるが、今では專ら立春前後の稱となつたやうである、今年は丁度二月四日に相當し、日本內地では各戶では必ず豆撒きをすることにしてゐるし、また神社佛閣などでは豫て人氣のある力士とか俳優とか女優などに豆を撒かせ却々の賑はひを呈するのに、滿洲人間には從來さうした慣習がなかつたから之れに類する祭りとも云ふべきものもないらしいが、在滿日本人家庭に於ては矢張り國民性の上から豆を撒かぬと一年中の幸運を取逃がすと思つてやる向が相當多く、また各地の神社などでも可成賑々しく追儺祭が行はれてゐる、この追儺祭もいろいろ變遷があつたやうで、昔は朝廷の儀式だつたと云はれるが、いつとなく民間の行事となつてしまつた、時代ははつきりせぬが能狂言に「節分」といふのがある、その筋は一人の女主の所へ蓬萊島から鬼が隱れ蓑に隱れ笠を着て訪れる、女は膽をつぶして「あつちへ行け」といふ鬼は「何ぞ食ふものが欲しい」といふので荒麥を與へる、今度は着物の綻びを縫への、女房になれのと小唄を唄つて泣いて口說く、そこで女は然と二人連れで蓬萊島の寶物を呉れと云ふとお易い御所望とて隱れ蓑、隱れ笠、打出の小槌などの寶物を女に與へ、これからは此の家の亭主なりとばかり腰を叩いて呉れと云へば女は打つて變つて「福はうち、鬼はそと」と節分の豆を撒くので鬼は這々の體で逃げ出すといふのである、其後行はれるに至つた追儺祭は、先づ一人の男が選ばれる、その推薦の光榮に浴した厄男は所謂「鬼」と呼ばれるのであるが、元來鬼といふものを繪に現はすと惡魔の姿に書くが、要するに此の行事の起つた精神は疫病退散を

意味する ものであるから、これを具體化するために厄男を疫病の惡魔に擬裝せしめたものであらうこの名譽の厄男は、凡ての人の厄疫を背負ふつもりで背に蠟燭を背負はされる、そして桃の枝と柳の枝とを結んだ飛礫をその男に抛りつけて追廻す、男は幾度もお宮の前を通つて、ヘトヘトになるまで逃げかくれ、遂に精も力も盡き果てゝ仆れるといふのであるが、一方には背の蠟燭の消え方やお宮の門を通行する工合によつて其の年の豐凶を占ふといふことである、かうした行事は相當古くから行はれたらしいが、ひとり日本ばかりではなく外國にも之に似た祭りがあるやうにも聞いてゐる、豆打とは、また豆を打つども豆撒きともいひ、當夜の黃昏に煎豆を室內に撒き或は空に向つて撒くを云ふのである、なほこの晚、戶外に柊の枝、豆がら、鰯の頭などを

挿すのは いづれも惡氣を掃ひ靑陽を迎ふる意味であつて、その起原も大分古いやうである（未完）

奉讚日本皇紀二千六百年

國都吹奏樂團合同大演奏會

輝やかしい神武天皇御即位紀元二千六百年を迎へ大日本帝國では國を擧げて曠古の祝典を擧行する、我が滿洲帝國に於てもこの祝典に當り各種の慶祝事業が行はれるが、我等は意義深き本年の紀元の佳節の前日、最も市民的に奉祝の意を表すべく在京各吹奏樂團の後援出場を得て奉讚祝賀國都吹奏樂團合同大演奏會の壯圖を決行することとなつた、今や新京に於ける各樂團の充實發展は近來目覺しいものがあることは衆目のよく認むるところとなつてゐる、この榮ある奉讚のためにこれ等樂團相集ひ最も莊嚴に且つ盛大に音樂による慶祝の誠をいたすことは東亞民族の高鳴る行進を奏する未曾有の偉觀であり豪華版的藝術の歡喜に溢るゝ展開であり以て遙かに友邦の佳辰に呼應し得るものたるを信ずる

出演樂團　新京軍樂隊　新京音樂院　滿洲電業株式會社　滿鐵新京支社　新京商業學校　新京中學校　（特別出演）關東軍々樂隊　新京混聲合唱團

二月十日午後一時

滿鐵西廣場俱樂部

當日の演奏プログラム等は追つて發表致します

無料開放

主催　滿洲帝國協和會首都本部　新京日日新聞社

けふの番組

三日【土曜日】【新京放送局】

國

七、三〇（新京）七、四八（大連）建國體操
七、五〇（新京）入港船のお知らせ
八、〇〇（大連）ニュース
八、〇〇 中等滿洲語講座 秩父固太郎
八、二五（新京）氣象通報
八、三〇（新京）ヴァイオリン獨奏とピアノ獨奏（レコード）一、ヴァイオリン獨奏 一、アルバムリーフ＝ローマンス（ワーグナー作曲）ミッシャ・エルマン 二、ロンドンデリーの歌（クライスラー編曲）フリッツ・クライスラー 三、タンゴ（エルマン作曲）ミッシャ・エルマン 二、ピアノ獨奏 ハンガリア狂詩曲第十二番（リスト作曲）ミッシャ・レヴィツキイ
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東・奉）經濟市況
九、四五（新京）建國體操
一〇、〇〇（大連）經濟市況
一〇、〇五（哈爾濱）お話と音樂（チャイコフスキー）哈爾濱第一音樂學校兒童 一、ピアノ獨奏、行進曲 渡邊イナ子（六才）二、ヴァイオリン四重奏、古いフランスの歌 アーレク・ドーブトン（六才）他三名 三、ピアノ獨奏、シャンソントリスト 四、ヴァイオリン獨奏、ユーモレスク
一〇、二〇（大連）家庭の時間「ヴィタミンとカロリーの話」關東保健館長 柳金太郎
一〇、四五（奉天）家庭メモ
一〇、五〇（奉天）料理獻立
一一、〇〇（新京）食料品値段
一一、三五（奉天）經濟市況

二

一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報
〇、〇一（新京）紘樂四重奏、四重奏曲＝長調（シューベルト作曲）新京紘樂四重奏團
〇、二〇（大連）童謠（レコード）粉雪の踊り子（河村順子）白衣の兵隊さん（小澤持）
〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇〇（奉・連）經濟市況
三、三〇（大連）北米西部向海外放送＝輕音樂（戰友、霧のある日、天にかはりて、長唄、砧、出船、或る雨の午後、愛國行進曲）山下放送樂團、指揮山下久、唄小澤進
四、〇〇（東・新）ニュース 氣象通報
五、三〇（新京）ヴァイオリン獨奏とチェロ獨奏（レコード）一、ヴァイオリン獨奏 ツィガーヌ＝ヴァイオリンとピアノの爲の狂詩曲（ラヴェル作曲）ヴァイオリン獨奏 ヤッシャ・ハイフェッツ 二、チェロ獨奏 奏鳴曲ハ長調（ベートーヴェン作曲）チェロ獨奏 パブロ・カザルス

夜

六、〇〇（東京）うたのおけいこ 祝小國民唱歌（深澤大二作詞、平井保喜作曲）平井美奈子
六、二〇（新京）コドモの新聞
六、二五（哈爾濱）初等ロシア語講座 櫻木新吾
七、〇〇（東・新）ニュース 告知事項
七、三〇（大阪）國民歌謠 一、かへり道の歌 二、空の勇士
七、四〇（東京）講演「時局と科學」法學博士 厚木勝基
八、〇〇（奉天）詩吟 迎年新世（木宮三香作）他四 藤井芳洲
八、二〇（東京）物語 おらんだ正月（森銑三原作 水木京太脚色）東山千榮子
八、五〇（大阪）童謠組曲 白兎物語（水谷まさる作詞、名倉晰作曲）獨唱 山本正子、末廣勝美、齊唱 JOBKコドモ唱歌隊、JOBK唱歌隊男聲部、伴奏 大阪ラヂオオーケストラ 指揮 名倉晰
九、一〇（大阪）實話に聽く（リポート演藝）よき警官とは（JOBK文藝課編輯）長濱藤夫
九、三九（東・新）時報、ニュース、ニュース解說、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

土曜コンサート

晝の演藝　紘樂四重奏

新京紘樂四重奏團

晝の演藝は新京紘樂四重奏團がシューベルトの「四重奏曲＝長調」を送ります、フランツシューベルトは一七九七年ウキーンに生れ一八二八年同地に病死、僅か三十一年の生涯に六百餘の歌曲、四百餘の器樂曲その他の夥しい作品をのこしてゐる、此の四重奏曲は遺作であつて作曲された時は詳かでない、全曲をとほして幸福感に充された明るい感じの曲である、各樂章の對比は稍々鮮明を缺くうらみがあるが旋律の美しさはそれを補つて餘りある【寫眞は新京紘樂四重奏團】

◇第一樂章 **アレグロ** 充された心の平和な喜びが第一主題、不滿な激情が第二主題で幾度か變型され繼れあつて曲は展開し時には劇的でさへある、最後に心靜かに第一主題が奏される

◇第二樂章 **アンダンテ・コン・モート** 內氣な物おぢするフランツの性格を物語る樣なつゝましい愛らしい一章、スタッカートで奏される旋律が無邪氣で效果的である

◇第三樂章 **メヌエット** 勢こんで始められる素朴な明るい古典舞曲

◇第四樂章 **プレスト** 幸福に躍り廻る樣な自由なロンド、時には懷疑的な旋律に感情は曇ることがあつても、間もなく晴れて初めの躍動に戻り極めて快活に終る

子供の時間　六時

紀元二千六百年奉祝小國民唱歌

指導　平井美奈子

紀元二千六百年、明るく淸い日本の榮えを祝ふこのあした、幼い胸にいつぱいにみくにの民と生れ來た感謝をこめて祈るのだ

今年も支那で滿洲で、御苦勞なさる兵隊さん、はるかに思ひ勇みたち、私達も僕達も負けない覺悟固めては銃後を固く守るのだ

兄妹が足並そろへ、手をつなぎ心をあはせ進む時、太平洋も平和に晴れて、靑空に日の丸たかく揚るのだ

物語　八・二〇　おらんだ正月

東山千榮子

長崎出島の「おらんだ屋敷」ではわが日本の春にさきがけて新しい年が——太陽曆の元旦が祝はれるのだつた長崎の人々は自分たちの正月が「おらんだ正月」に遲れてゐる以上にあらゆる文明が「おらんだ」におくれてゐることを思つたであらう、わが太陰曆で年を重ねてゐる間に、太陽曆に生きる國々がどんなに進歩してゐたであらうか、日本の文化の爲に學ばねばならぬのは太陽曆の世界の文明だつた、鎖國令の下では「おらんだ人」とだけ交通を許され、かの國の文化に接する機會は遠かつた、かくて靑木昆陽が出たのであつた彼の歿後は前野良澤があつた、然して次々と蘭學に志すものが現はれ、杉野玄澤及び友人等は寬政六年閏十一月十一日、その日が太陽曆千七百九十五年元旦に當るので大いに祝つたのであつた

童謠組曲　白兎物語【後八・五〇】

とほい神代のそのむかし、雨がざんざん降りつづき、因幡の山の竹やぶ、根こと海までながされた

そこに住んでた白うさぎ、あれよあれよといふうちにたうとうはるか海のうへ、隱岐の島までながされた

隱岐は小さなはなれ島、一人ぼつちやさびしいな、因幡の國へどうかして、歸りたいなと思つてた

ある日濱邊へ來てみると、鰐が一匹、日なたぼこ、しよしうまくだましたら、きつとできるぞ鰐の橋

時代の風のなか（三）

河　利　致

演吉はどつちかと言へば口數は極く少ない男であつた。唄もみせないほど內氣にみられる男であつた。こんな風なところから酒を好むかれを英雄色を好み酒を好むと人々は想像した。現實といふものだけしか持たない植民地的環境は、かれの過去がどうあらうとそんなものは全く不必要である演吉は偉い男だと、一人が二人、二人が三人と次々かれの風評を煽り立てた。

演吉は當初の商工會議所の會頭に祭り上げられた。かれは滅多に白い齒を見せない。會議が開くときまつて睡つた眞似をするかれであつた。側でみると深々しい熟慮をしてゐるとしか思はれなかつた。

ぢやさういふ工合に決定しませう。かれはどの場合にもこれを適用する。一人でも多く贊成のある方にかれは躊躇なしに同意する。自身の意見はない。人數の多い方の話に合はせてゐればいいざこざが無い、とかれは常に考へてゐたからであつた。かれの態度は賢明だつた。苦勞人といふ眼には見えない一つの學問がかれにこの賢明の策を敎へてゐたのだと謂へるだらう。

金を目當てに集つてゐる者たちには、理論的な學問は要らない。人格といつた氣の利いたものも大して役には立たない。誰がどのやうに言はうと金を持つことが金を所有してゐることが一番の名譽であり、一番の權力である。人格を必要とするならば、このなかから生まれたものでなければならなかつた。演吉は幾つもの名譽職に推薦された。多くは金で買つたものか、金で物を言ふものかであつたその頃はそれでよかつたのである。

かれの戀女房おイシは宿屋の女中であつた。金の作りはじめに金を目的にしたイシと一緒になつた。心掛けはどうあらうと、顏だちは演吉には勿體ない位の別嬪さんであつた。演吉は家をそとにして料亭に入り浸つた。だがしかし決してそれを叱つたり、やきもちをやいたりなぞしなかつたおイシである。演吉が一日遊ぶと、おイシは一日のノロ氣代金を自分の貯金帳に算入した。おイシは金を蓄めれば外に愉しみはなかつた。演吉がそばにゐてくれれば愉しみは更に深くはあつたが、それは望めないとおイシは諦め切つてゐた。

「社會は！」種類は異つてゐても演吉を圍んだ一つの社會があつた。こゝではお互ひのアラや過失などを發き立てない。假りに前科者だと云ふことが明瞭に判つてゐたにせよ、素知らぬ顏をして交際つてゐる。一人の男が何人かの女を自分のものにしてゐてもそれを輕蔑しない。不義理をするやうな事があつてもさして惡罵を浴びせない。眼にあまるほどのひどいことをしてゐてもお互ひは眼が見えない人のやうである。演吉の社會には人道とか道德とかいつたものはまるつきり切つて棄てられてゐたやうであつた。かこひ女が平氣で本妻のところに遊びにやつてくる。本妻は別に惡い顏をみせないで親戚扱ひをする野生的動物の本能に曇つて仕舞つた人間の社會といふものが想像されるのだ。

幸福といふものはこれなんだ！演吉はかう心のなかに叫ぶ。演吉は、お天道さまは自分のためにあるんだと思ふのであつた。數へてみると彼は五人の女を有ち五つの名譽職を有ち十萬かの黃金を積みあげた椅子の上に坐つてゐた。果報者といはれるのはさうザラにあるものではない。彼を除くと、ほんに一二であり、しかもそれは彼に比べてみると率の割が惡いものであつた。金持ちといふだけなら可なり多い。それにしても彼の前では相撲にならぬものであつた。どのみち演吉の景氣は物凄いものだつた。

三

「性根を入れ替へてみるんだね。世のなかは隨分變つて來てゐるんだから」

母のお照はこの頃ではろく／＼飯も咽喉に入らなかつた。演吉の顏をみると同じことを何回となく繰返すのである。

十萬からの財產を持ち仕放題の貪慾をばら撒いてゐた時代はもう昔の夢の事だつた。今の暮しはおイシを食堂の給仕女に出さなければ喰つてゆけない貧しいものであつた。演吉を圍んでゐる社會といふのは河童が陸に揚つたやうなものにしか自分を想はせないものであつた。飛躍して仕舞つた社會は、彼がどんなに馬力をかけたにせよ追付けない道義の眼が蠢きだした今としては、不正の手も足も一分一厘とて現はれることができない。演吉の幸福は浮雲の黃金と共に消えた。彼が墮胎をし、麻藥の密輸をしてゐたかどで徒刑一ケ年に處せられそれを滿了したのは半年前のことであつた母のお照が來た時には彼は牢獄のなかにゐたのであつた。

それから二年は過ぎた。つまり昭和十三年の解氷頃になつた。

孤獨

中原鋭彥

暗い心の日に
悲しい心の日に
泣けも出來ないこんな日に
埃だらけの鏡をみる
悲痛な顏が寫る
佗しい心が光る。

「私は私と靜かに話す。」

思ひ出がずつと向ふで
おいで／＼をしてゐる
ゆがんだ顏に微笑をつくる
口を開けたり閉ぢたりする
汚れた齒の奥にばら／＼になつた
追憶や言葉が
鉛のやうにひつかゝつて居た。

「私は私と靜かに話す。」

雪の都

「雪の日やあれも人の子樽拾ひ」

都－－
雪の都の十字路で
捨てられた仔犬のごと
氷の道に坐つてゐる兒等を見る
頑是なくねむつて居る兒－－
水ばなを凍らせて
「母樣　母樣……」と叫びながら錢を求めてゐる兒
の悲痛な聲
デパートの婦人の頸に銀狐の頸卷が女の心理を縛つてゐた
婦人にはその兒等も　悲慘な哀願も必要のない人生だらう－－
あゝ－－
日がな雪の都を流れる天使の影と歌。

＝短篇＝　油虫

長谷川　濬

一

じめじめした日蔭の片隅に彼の部屋があつた。この部屋は倉庫であつたが、住宅難の聲が巷に溢れ出した頃利に敏い滿人の家主が倉庫を改良し日本人向きに疊を入れて居間らしく修理した小さい窓を一つ開けた。その窓から汚い裏町の一隅がいつも灰色にくすんで見えた。階下は安料理屋で滿人勞働者が集まつた。殊に夕方から夜にかけて汗臭い人間が蠅のやうにたかつて食ひののしり合つてゐた。

二

彼は原稿紙と夜具と若干の本を持つてこの部屋に移つた。うす暗い電燈の下にビール箱を机の代りにして原稿紙を大事さうにひろげ愛用の赤軸のペンをきちんと置いてほつと安心した。赤色のペン軸が一本痛々しく彼の目に映じて悲しくなつて來た。窓は眞暗で苦しげに咳をしてゐた。周圍は靜かであつた。しかし得體の知れない不思議なものが遠い國からみしりみしりと窓邊へ近づくやうな氣がした。彼は弱々しく立上つて手すりのある廻廊へ出た。黑い煉瓦の家に一つ軒燈がぽつんとともつて斜に光を投げてゐた。その光が白く輝いて彼の肉體を貫いた。何處からか女の笑聲が聞えて軒燈に衝突した。

－書けない。書けない。それよりも人生の方がどうなるんだ－彼はぶつぶつと呟いた。

三

兩足のない、鼻のつぶれた乞食がいつも料理屋の軒下にうごめいてゐた。馬糞と埃を浴びて怪異なものにしてゐた。空腹を抱へた彼はこの乞食に一錢を與へて賑やかな町の方へ急いだ。

－彼を憐れむのではない。自分を憐れむから一錢やつたんだ。人間が人間を憐れんで、それが何になる。俺の好意、愛情はこの世界の裏側にある空しい巨大な悲しみに用意してあるんだ－彼は穴だらけの靴を引きずつて歩いてゐた。

四

大きな硝子越しに革張りの椅子とマホガニーの卓が配置されて人人は香り高いコーヒーをすすつてゐた。アンニユイと安逸と煙草のひがらが空しく堆積し、吸崩れ、女の靴下に淫樂がまつはりついた。

彼はその眞中にづかづかと割り込み、高い天井を仰いで大聲で笑つた。あたりは靜まり返つて人々は地獄の方へ遠のいて行つた。彼は空しいポケットに手を突込んだ。何かぐちやぐちやした物體に觸れた。彼はずるずるとポケットから引き出した。彼の掌に鮮血にまみれた月經帶が大きな脣を開いてげら／＼哄笑してゐた。彼はまた歩き始めた。

五

彼は豪華なホテルのグリルで最上等の料理を食つてゐた。彼の動作は重厚な英國貴族のやうに威嚴があり白服のボーイは震へながら皿を運んだ。彼は上層のフランス白葡萄酒を悠然と飮み、キヤスピ海のキヤビヤに南歐產のレモンの汁を注いだ。ナプキンを片端から交換した。

－お車が參りました－黑服のボーイ長がうやうやしく最敬禮した。

彼は古本屋に入つて一册の古本を求めた「ドストイエフスキイの手紙」であつた。

彼は部屋に歸つてビール箱の前に坐し、本の頁を開いた。そこには次のやうな字句があつた。

追伸、出來るだけ早く歸つて來て呉れ給へ。

さうだ、早く歸つて來る事だ。めいめいが早く歸つて來る事だと彼は思つて涙を流した。もはや彼のポケットには一錢すらなかつた。

六

彼は夜中に目が覺めた。潮騷を聞いた。

彼が故鄕に居た時、大工道具を父から貰つて貰ひ、海邊に向けて小さい窓を開けた事を不圖思ひ出した。その窓から潮風が流れ込み彼の音が侵入した。彼は錯覺に陷つて居た。今夜は時化らしいと……海ばたを走る足音、カンテラの灯、人人のわめく聲々、すなどりに出た船が一隻未だ歸つて來ない。難破したらしい……若い娘の泣聲がはてしない海原の彼方にひびき渡りほの暗いランプの下に老人達は動かない。彼は起き上つて窓を開いた。夜鳥が奇怪な翼をはためかして黑い空を飛び、消えた。彼は眩暈を感じて窓枠にとりすがつた。潮騷はもはや聞えなかつた。

七

彼は煙突のテツペンに上つて空を仰ぎ、地面を見下ろした。彼の神經は煙突にしみついて凍結した。月がブリキ細工のやうに照つて煤煙が地上に流れてゐた。彼は存在するものの嚴肅さに打たれた。

－おい、君！危い、降りろ降り給へ－下の方で聲がした。偏劍が光つた。

－危いのはあんたですよ、下を御覧なさい、下を－彼は大聲で叫んだ。

彼は水鼻をたらし、涙を流して月に接吻しようともがいた。だがそれは出來なかつた。

八

彼は或る藥品を手に入れて、青白い光を額から放出して夜更けに下宿へ走つたバルザツクが哄笑してゐたのに絶對の怒りを感じた。彼の手は死人より冷たく、心臟は煙に溢れてゐた。彼は惡魔より早く走つた。

九

家主が部屋代請求に彼の部屋の扉をたたいた。聲がない。扉はいつもの通り開いた。

だが、もはや部屋代を請求する必要はなかつた。彼はビール箱の横にどす黑くなつて横には異樣な臭ひがまつはりついてゐた。藥品の瓶を握つたままで。

家主は彼の本や原稿紙をかき廻した。しんと靜まり返つた部屋にガサガサと何か走る音がした。油虫だ。ギラギラ褐色に光つた油虫が無數に目まぐるしく走り廻り屍の周圍に四散し、やがて陰氣なすき間へ遁走した。

一一二八－一二六〇

香氣の中の示唆

木崎　龍

「文化運動の基礎について」（『滿洲行政』二月號）

一讀して香氣の高い論文だと感じた。滿洲で殊に稀らしいと言はうか。對比的にいかにも敎壇臭い若干の他の人々のものなどを思ひ出したのであつた。論者はこゝで文化の傳統と創造の問題を說き、平面的な機械的な對處を排擊してゐる。これが一つ。いはば文化の歷史といふ側面の問題である。もう一つは橫の問題、地域、民族等と關係しての問題。こゝでは例の「日本文學延長論」を批判し、地方性といふものの正しい生かされ方といふものを主張してゐる。萬葉を反省の資としつゝである。論者もことはつてゐるやうに具體的な問題にまでは立ち入つてゐない。いはゞ基礎の理論である。だがそれこそ今の滿洲に最も必要なものなのだとも言へよう。一般に對して示唆する所多い筈である。同じ雜誌の後の方に鶯木想の短評「文化の夢と現實」がある。對照するのも一寸面白い（御垣衛士）

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△滿洲評論（一月二十七日號）時評「新物動計畫の意味するもの」「必需品會社と輸入獨占の問題」「日米無條約時代」野々村一雄「滿洲帝國協和會の本質と主要內容」高見順「戰時下人口問題の考察」等（大連、滿洲評論社、十五錢）
△業務資料（一月號）康德六年度回顧號である（滿洲電信電話株式會社三十錢）
△實業評論（一月號）（東京市神田區司町二ノ二、實業評論社、四十錢）
△大連高商學報（一月二十五日號）（大連高等商業學校）
△滿洲經濟情報（一月號）（日滿實業協會滿洲支部）
△綠十字（五六號）（大連、綠十字會）
△金融經濟月報（十一月分）（滿洲中央銀行）
△滿洲物價調（十一月分）（滿洲中央銀行）
△協和運動（一月號）過去一年の反省と新しき抱負と題して科長諸氏が書いてゐる、現地からの意見・經驗に讀むべきものがある、鈴木小兵衛氏の「我國の農民問題に付て」も注意すべきもの（滿洲帝國協和會中央本部、三十錢）
△滿映通信（一月十五日號）（滿洲映畫協會）

宇治茶 河久商店
三笠町二丁目 電(3)三一〇四

鑛石鑑定
願書作成
圖面調製
調査測量
鑛床説明
事業計畫
鑛區紹介

滿洲國鑛業法に基く申出の出願登錄其他諸願屆手續一切秘密嚴守迅速正確

興亞鑛業事務所
新京東一條通四八

諸手續交渉を代行す

民事商事刑事訴訟
産業經濟統制法規
法律顧問　及鑑定
會社組合設立手續

小松法律事務所
事務所 新京曙町三丁目二四
電話(3)四七四七番
營口縣定區大同街三九
電話一四三番

陸軍大臣指定軍法會議辯護士
律師 辯護士 小松久雄
律師 辯護士 井土晉次郎

上生菓子
洋酒類
引菓子祝餅
和洋各種煙草
豆大福餅

御贈答用品
御家庭用品
御用命は
ヤマト屋
中央通り
電③五九八七

横濱正金銀行 新京支店
本店 横濱 新京日本橋通三十四、電話代表(三)三六二一
資本金 壹億圓(全額拂込濟)
積立金 壹億參千七百拾五萬圓

營業種目

諸預金
小口預金 小口預金十圓より、定期預金百圓より、其他内地預金の御取次き、内地への組替へも迅速に御取扱致します
貸付、割引 便利に御相談申上ます
内外爲替 内地向滿洲各地向も有利に迅速に御取扱致します
送金 世界各地向送金を御便利に御取扱致します
信用狀 當行旅行信用狀による御旅行は最も安全御便利です(海外支店出張所四十一個所、其他主要各地取引先有)
商業調査 (海外御視察等に特に御便利です)御遠慮なく御利用願ひます

科学日本の勝利
マツダランプの二大榮冠

硝子球

硝子球の内面艶消は世界照明技術家の宿望でありましたが此の榮冠は弊社研究所長不破工學博士によつて得られたのであります

線蕊

同じ明るさで然も消費電力を少しでも引き下げ様とするのは世界照明技術家に課せられた困難なる宿題でありましたが之を解決したのは弊社三浦技師の發明した二重螺旋繊條であつて一擧に消費電力二割の大巾節約が出來ました

口金

資源愛護の國策に沿ふ鐵口金は弊社研究所に於て三年來研究の成果であります監督官廳並に電燈會社の實地試驗がその優秀性を證明して居ります

滿洲東京電氣株式會社
大連・奉天・新京・哈爾濱

突如、驛を包圍 不審者總檢擧
警護隊に五十餘名繋がる

あと五日に迫つた春節に巷の慌しさは一段と加はる中を次々と人もなげに振舞ふ兇悪強盗事件頻發し躍起となつて追及する捜査當局の監視届かぬ市中に火事泥的竄稼ぎするコソ泥が横行殊に新京驛待合室の掏摸、掻ッ拂ひ、貨物置場の抜き取り等目立つて激しくなり非難の聲が昂りつゝあるので新京鐵道警護隊では二日午後四時より同七時半までの三時間に亘つて新京驛全構内要所々々に隊員を立哨せしめて逃げ路を扼し内外一齊に大手入を行つた

この不意打夕方の検索網に引ッ掛り連行された擧動不審者は待合室から内鮮滿人合せて二十七名、小荷物取扱所、貨物置場から抜き取り容疑として同行した苦力三十名、計五十七名に上り係官は次々と峻烈な取調べをなしてゐるが、抜き取り犯人らは主として煙草、食料品を抜くもの多く中には數人組で巧妙にもリレー式に稼いでゐたものもある模様である【寫眞は警護隊に取調べられる擧動不審者】

國軍初の立體演習
ふけ空陸壯烈な攻防戰

國軍の本年度第一回空陸對抗演習は三日午後一時五十分から新京第一飛行場附近を中心に擧行、勇壯なる立體攻防戰を展開するが、此の日味方機○○飛行隊所屬の○機並に地方部隊の防戰に對し○○飛行隊及び滿航飛行機も參加した攻擊隊○機が國都爆撃のため襲來ここに空陸相呼應しての防空戰を展開する

街の告知板

新アナ君登場

去月十三日嚴の戰士の希望を胸に來滿した電々新人アナウンサー四君は同本社において二週間にわたる短期猛訓練をうけ、このほどどうやら一人前のアナ君としての資格を得たので新京放送局に米久保、高橋の兩君、奉天、營口兩放送局に岡田、八木下君がそれぞれ配屬され三日からマイクにお目見得することゝなつた

防衛委員會協議

全滿の空の防衛強化の重大責務をもつ防衛委員會では二日午後二時から國防會館大會議室で本年度新事業協議會を開催、大塚新京特別市計畫科長以下軍官民委員出席、各種防空訓練計畫の徹底につき十分の努力を拂ふことを申合せた

朝日分會總會

新京カフエー組合業者を打つて一丸とする國防婦人會朝日分會の定期總會は二日午後二時より祝町太子堂に於て開會、役員改選を行ひ左の如く決定、同四時散會した
▼會長、內藤利江さん▼副會長、金成キヤノさん、追風房江さん、小吉久枝さん

宣德達情分科委員會

近く重要物資のカード制による配給統制が實施されるについて之が趣旨徹底を期する爲に五日午前十時より協和會首都本部に於て市、首都警察廳、協和會關係者國婦の各代表約三十名が集つて重要物資整備委員會の第一回「宣德達情分科委員會」を開催、配給の圓滑なる運用に萬全を期する事となつた

日滿兩文の防空讀本上梓
近く空務協會から

空務協會では全滿の防空思想と燈火管制の實際に即した綜合的知識の必要を痛感して三月中旬ごろ滿洲防空讀本を上梓することゝなつたが、日本では既に數種の防空讀本が出版されてゐるもの、土地建築物の事情の全く異る滿洲國には相當縁遠いものあり、日滿兩文による今回の出版は時宜を得たものとして喝采をなしてゐる

なほ同協會では更に三月末日締切で「國民防空の歌」と「小學生の童謠」を募集するが、當選歌決定の上これをレコードに吹き込み防空觀念の普及化に資する豫定である

出でよ！街の科學者 獎勵金制度制定
ポンと投出す二百五十萬圓
發明局の慶祝事業

折角英才を抱きながら資本なく徒らに誇大妄想の譏りをうけて陋巷に埋もれるかくれた發明家や科學者の中から眞の偉材を見出すため特許發明局では滿洲發明協會と協力二千六百年慶祝事業として大枚二百五十萬圓をポンと投出し發明獎勵賞制度を定め搖籃期の域を脱せぬ滿洲國科學思想の育成に一段の力瘤を入れることとなつた

なほこの異色計畫とゝもに一般大衆に科學への興味をもたすため代用品獎勵の國策に副ひ三、四、五の三ケ月間大連、奉天、新京、哈爾濱、安東各市で巡回代用品展を連催するほか十月には全滿生徒學童の發明展をも開催し小國民の科學思想を啓發するなど發明文化招來に一層の努力を拂ふことゝなつた

旅館の小盜兒

富士町三丁目漢陽旅館ボーイ允元植君は一日午後十時三十分頃同ボーイ金聖光（一六）が止宿客の所持品をコッソリ持ち出さうとしてゐるところを引ッ捕へて中央通署へ突き出した、署員が取調べると金は同日午後九時三十分頃主人の名を騙つて止宿客李泰順さんから三十圓をせしめたほか申供圭さんから質札一枚を失敬、他客の荷物を窃取して逃走せんとしたことが判明

地政總局長等挨拶に來社

地政總局に新に就任した左記四氏は挨拶のため二月二日本社を訪問した
▽地政總局長曹承宗氏▽同副局長篠原吉丸氏▽同審査處長西尾極氏▽同事業處長村井字一氏

地政總局開廳式

地政總局では三日午前十時半から大同大街房產ビルにおいて同局開廳式並に地政職員訓練所開所式を行ふ

興亞の豆撒き
あす節分の諸行事

「福は内鬼は外」と大豆の炒豆を打ち撒いて悪鬼を驅逐、邪氣を祓つて新しい春を迎へ赤一つには豆は眞目誠實健康に通じるといふ頗る縁起のいゝ意味を含む節分は愈よあす四日である、恒例によつてこの日新京神社をはじめ市內寺院では節分祭が盛大に執り行はれる

先づ新京神社では四日早朝から參拜者千五百名に先着順を以て福豆を一袋宛無料授與、午後七時半から節分祭を嚴肅に擧行の後、同八時、九時の二回に亘つて裃着用の氏子總代十名により古式に則る豆撒きを行ふほかおみくじの十四番、二十五番五十番の大吉を引きあてた人には惠比壽大黒の福神像を授與することゝなつてゐる、尙境内には延命長壽の麗飴を賣る露店も軒を並べ和やかな春風景に賑ひを豫想されてゐる

▽なほこの他に祝町眞言宗高野山金剛寺では午後八時より皇軍將兵武運長久、厄除開運弘法大師相傳秘法不動法護摩供大祈禱を勤修、御守の授與、豆撒き、運そばの接待、吉野町一丁目票新寄贈の甘栗撒きの諸行事あり

▽又永樂町の不動山成田參壽命院及び曹洞宗滿洲別院等にあつてもそれぞれお祭りがとり行はれ一般の參拜を待たれてゐる

謝禮金を献金

朝鮮咸鏡北道清津府明治町生れ西五馬路二五大興旅舍居住豆タク運轉手金潤吉（二七）君は去る一月卅一日午後四時頃客が座席に黒革ハンドバッグ一つ（二十七圓餘在中）を置き忘れてゐるのに氣附き、八島通派出所に届け出た、落し主は領事館內居住小澤文子さんと判明、置き忘れたハンドバッグは落主の手に返されたが小澤さんは謝禮金として金三圓を置いて立ち去つたので同所では二日午後六時金君にこの旨を傳へ謝禮金三圓を渡すと「車內の忘れ物を御届けするのは當然の事でありますから、これを國防献金の一部に加へて下さい」と献金方を願ひ出たので同所では希望通りの手續を了した

立川俊三郎氏逝く

大正九年頃長春領事館警察署長だつた立川俊三郎氏は其後累進警視に任ぜられ永らく奉天警察署長を勤め昭和十二年退官、加茂町の子息俊夫氏方に在つたが腸疾患に罹り別府に赴き靜養中一月二十二日死去、三日午後三時半奉天橋立町葬齋場で告別式が執行される

殉職大里操縱士 滿航葬執行

去る一月三十日殉職した滿航操縱士大里正義氏の航空會社葬は二日午後四時から奉天橋立町齋場に於て武宮常務、河井田航空處長を初め全滿各管區長、同僚操縱士等會社關係者、日滿官民多數參列のもとに盛大に擧行されたが滿洲國では交通部飯野次長より弔電を發し內海航空司長の代理として奉天航空所長松隈繁雄氏が參列懇ろに弔意を表した

送電一元化、晝夜線の惱み
濫用されては節約案臺なし
首都本部"可らず"運動展開

電業では從來晝間線と晝夜間線とによつて電線四本を要してゐたものを國防上並に物資節約上の見地から晝夜間線のみ（電線二本）による統一的送電を企圖し取り敢へず滿人の多く住む寬城子方面を試驗地域とし結果を調査することになつたが、一方これによつて同區域は晝間も點燈出來る爲に無智な滿人達によつて必要以外に電力が濫用される怖れあるので協和會首都本部では實施計畫に呼應し右の趣旨徹底を圖る爲に分會運動として乘り出すこととなつた

此の結果によつて晝夜間線のみによる送電の一元化は新京全市に及ぼされ順次全滿に施行される

中小商工業者への都市金融機關
商工合作社設立

興農合作社の新設に伴ふ市街地における中小商工業者の金融機關に關して政府は興農合作社とタイアップし別途に都市金融合作社を擴充改組して新たに法律に基く商工金融合作社（假稱）を設立し、金融界の都市金融業務機關たる都市金融會も之に統合し市街地庶民金融機關としての整備を圖る方針である

なほ現在これ等の機關のない中間都市にあつては新たに設立を見る興農合作社の金融部門利用の途を拓く豫定であり、その貸付限度に關しては中小商工業者の實情を考慮して決定される筈である

衣笠淳子ら渡滿

滿映の招聘により記錄映畫撮影の爲渡滿する衣笠淳子、大崎史郎兩氏は二日門司出帆の黑龍丸で滿洲へ向つた

家賃の申告 やつと五千戸
市、家主に最後通牒

高家賃罷りならぬと嬉しい掛聲で公布された住宅房租統制法は、新京、奉天、哈爾濱の三都市から先づ本格的運營を見ることになり、新京特別市公署ではかねて公定家賃臺帳の整備のため全市八千戸の家主に家賃その他の申告を求め十數名が大童で整理に當つてゐるが締切の三十一日までに五千餘戸の申告があつたのみで、しかもこの中には虛僞の申告を行つてゐるものも見受けられ、かくては施行の遲延を來すばかりでなく、統制の本質に悖るものと一應締切を延期の上、近く最後の通牒を發し、この期限を過ぎた場合は嚴重に處罰することになつた

今年の國展
奉天でも開催

民生部主催「國展」は本年第三回を迎へ二千六百年を記念して更に飛躍することになつた

從來國展は國都に獨占されてゐたかたちだつたために美術文化の普及の建前から各地に巡回開催して欲しいとの要望あり殊に奉天、吉林兩省では特に係員を派して交渉を試みるほどだつたので經費の關係から取敢へず今年は奉天省美術協會と連絡、八月下旬國都の展觀の終へるのをまち奉天市で十日間ほど開催と決定したかくて本年は二科展の來滿が確實になつたのを始め院展も目下交渉中で盛夏にかけて滿洲に美術のうれしい氾濫が期待されることとなつた

"扶け合はう……"ネオン街の朗報
國都組合從業員を一丸 共濟會生る

はるばる大陸に渡つたが不慮の災厄に描いた希望も空しく身を泥沼の中に沈めて行くと言ふ女給哀史は華やかな國都のネオン街にあつても過去しばしば見せつけられたのであつたが、所屬女給七百餘名を有する新京カフエー組合ではかねてかうした薄倖な從業員達の救濟方法として共濟會の設立につき考究中のところこの程成案なり所轄警察署の承認を經、今回輝く二千六百年の記念事業の一つとして「新京カフエー組合從業員共濟會」を設立することゝなつた、

同會は同組合所屬男女從業員を以て組織し會員の親睦並に福祉增進を圖り相互扶助の實を擧げることを目的とし、毎月會員一圓宛を醵出、店主は二圓を寄附して資金に充て（一）病氣入院（二）病氣に因り內地送還（三）病氣に因り死亡（四）不時の災厄（五）その他特に救助を必要とするとき等不慮の災厄に當り必要額或は一部を供與して溫い救濟の手を差しのべやうとするもので從業員へのこよなき福音として成果を期待されてゐる

交通警官團歸京

日本の交通警察制度視察のため赴日中の治安部警務司溫事務官以下未來の交通專任官十五名は二日午後三時新京着列車で多大の收穫にお土產袋をふくらませ約一ケ月振りで歸京した

春節近し 城內風景
舊正月を春節と改めての初の春節をあと僅かに控へた國都城內ではその準備に大童を極めてゐる【寫眞は露天市に賑ふ城內風景】

參加して欲しい 赤心二千六百人
永沼挺身隊墓碑 參拜團募集

新京在住日露戰役從軍者をもつて組織されてゐる長勇會では、既報の如く二千六百年記念行事として來る十一日紀元節を期して當時軍の別働隊永沼挺身隊の一員として敵地深く滿人范家屯新開河鐵橋を爆破敵の作戰上多大な打撃を與へ、自らは爆破と共に壯烈な戰死を遂げた田村中尉、望月上等兵兩勇士の慰靈祭を現地范家屯に於て大々的に擧行すべく驛、ビューローと連絡を取り寄々協議中であつたが、二日午後一時より新京驛驛長室にこれが最後的決定をなすべく主催者側長勇會より岩坂會長、長崎副會長、驛より稻川驛長、ビユーローより上野副主任、後援者側より田村帝國在鄕軍人新京聯合分會代表、飯村協和會首都本部代表、國防婦人會首都本部赤木常務理事等參集、行事具體的細目に亘り協議を遂げ、左の如き當日のプランを決定し午後三時過ぎ散會した

▽主催者側の意向では、二千六百年を記念する意味に於て、參拜者募集を二千六百名にするべく、驛ビューロー、協和會、國防婦人會、鄕軍を通じてそれぞれ人員の希望割當を行つて善處方を請願したがこれの輸送にあたつては驛當局が積極的に援助特別列車十五輛を仕立てゝ萬全を期することになつた

▽當日は午後零時二十五分新京出發、現地に於て慰靈祭執行、歸着は午後三時十四分の豫定

▽現地到着後歸着までの行事豫定は現地到着一同東方遙拜、兩勇士墓碑參拜續いて記念碑慰靈祭執行中屋中佐（當時の挺身隊中隊長）の講演がある

當日はこの滿洲國建國の礎石としての兩勇士の靈を赤心もつて慰問すべく一般市民の參加が要望されてゐる參拜費用は大人五十錢小人二十五錢で申込みは主催者、後援者双方で受付ける

「わしらの仕事は何んでも知つちよらな出來んこつてなァ……」と口癖にいふ四道街司法の益村主任▼二日から行はれた三不管、軍用路一齊檢索のあつた午後、警視廳選り拔きの出浦刑事をとつつかまへて曰く「君、三不管の故事を知つてるかね、さうぢやらう、三不管は讀んで字の如しさ、治外法權撤廢前は日本、滿洲、露西亞いづれの國人も手を出さなんだ程に不逞徒輩の巢窟だつたこれを知つちよるのは國都新京に博學者多しと雖も餘り居らんとぢやけエ……」と得々然▼流石は主任さんだと引き下つた出浦氏の後で「一時に主任さんはそれを何時から知つてました」と尋ねた所「何、わしも今朝聞いたばかりよ」とは相當な心臟

けふの天氣　西の風晴れ時々曇
きのふの氣溫　最高零下三度三　最低零下二〇度九

淺春胡同（四三）

工　清定 作
白崎海紀（繪）

日の丸（6）

その聲はしかし彼には通じなかつた。前の方の兵士が訊いた。

「明石！お前、知つてたのか、この上等兵を……」

唇から白い齒を覗かせて明石は狡猾に笑つて見せた。

「うゝん……ぢやないかと思ふのさ。もし、あいつだつたら、俺、一寸氣まりの悪いことがあるんだよ。へへ、へ」

「おい、戀敵といふんぢやないか。怪しからんぞ！明石」

明石はにやにやと笑ひながら、辯解した。

「いや、そんな艶つぽい話ぢやないよ。俺、滿洲でその男と一しよに仕事をしてゐたことがあるのさ。妙に鼻柱が強くて、依怙意地なくせに、どこか人一倍情誼の厚い男だつたが、あいつならこんなになりかねないだらうし、また、言ひかねないと思ふよ、全く」

「それなら、氣まり悪るがることなんかないぢやないか」

「いや、實はその男を本溪湖の山奥に置いてけぼりにしたことがあるんだ！まあ、何といつたらいいか、要するに俺の方が、目先の利益に眼がくれたんだな」

「よくもまあお前、そんなことが白々しく言へたもんだな。呆れるよ、全く」

それきり口を噤んでしまつた相手へ、氣まづさうに

「だが、あいつだつて、まんざら脛に傷を持つてゐないことはなかつたんだよ。何しろ、滿人村の姑娘に、うつつをぬかしてゐたからなあ、ふ、ふ、ふ……」

と、つけたした明石といふのは、いふまでもなく飛鳥山組の李花屯架橋工事の監督だつた。

假繃帶所で漸く生氣にかへつた西口は、自分をここまで運んでくれたものは、誰であるかを勿論知らなかつた。

蠟燭火が風にゆらゆらゆらいでゐるのを見つめると、廢屋同樣に崩れた家の庭先から、虫のすだきが聞かれた

（原隊はどうしただらう……）自分の負傷したことが夢のやうにも、また一月以上前のことのやうにも、彼には思はれるのであつた。

（おお、俺の〇〇砲は……）

西口が咄嗟に起き上らうとして、手につかんだのは自分を覆つてあつた日の丸の旗の片端だつた、

「お！さめたぞ！奇蹟だ」

いままで自分に注がれてゐたらしいいくつもの眼が忽ち輝いた。若い軍醫少尉がにつこり笑つた。

「ぐ、ぐ……」

（軍醫殿！）と呼びかけようとした彼は、自分の喉頭にひどい疼痛を感じた。涙がはじめてぼろぼろと頬を傳つた。四肢が離れ離れに千切られさうに、痛いのを我慢して、手眞似で筆紙を求めた。

『自分ハ山田部隊ノ〇〇砲手。早ク原隊ヘ戻シテクダサイ……』

これだけ書くのが、せいぜいだつた。その紙を受取つた軍醫少尉は、すぐに脇を向いて涙をふいた。

「馬、馬鹿言つちやいかん　お前は戰傷中最も誇るべき白兵創を、十四ケ所も受けてゐるんだ。生命のたすかつたのが、奇蹟だぞ。早く戻りたかつたら、一時も早く後送されるんだ！いいか」

聲こそ呶鳴るやうに響いたが、軍醫少尉の言葉には嚙んで含めるやうな調子が感ぜられた。

滲み出ようとする涙を、喉頭にのみ下して、右手で日の丸の旗の片隅に『祝出征明石君　飛鳥山組』と、墨痕鮮やに書かれてある文字を見た。

列車發着表

◎大連方面行
△大連行 前二時三十分
△奉天行 六時廿五分
△釜山行 八時
△奉天行 八時廿五分
△大連行 九時三十分
△營口行 十時三十分
△四平街行 十一時三十分
△奉天行 後一時五分
△大連行 一時四十分
△大連行 二時三十分
△大連行 三時廿五分
△四平街行 四時五十分
△釜山行 六時五十分
△四平街行 七時四十分
△大連行 九時四十分
△大連行 十一時十三分
△奉天行 十一時三十分

◎哈爾濱方面行
△哈爾濱行 前三時四十三分
△德惠行 五時十五分
△哈爾濱行 六時三十分
△哈爾濱行 八時十分
△哈爾濱行 九時
△哈爾濱行 後十二時五十三分
△哈爾濱行 三時十五分
△哈爾濱行 五時三十分
△德惠行 七時十分
△哈爾濱行 十時卅五分
△牡丹江行 十一時四十三分

◎圖們方面行
△吉林行 前七時五分
△羅津行 八時卅五分
△圖們行 九時四十三分
△吉林行 後一時
△牡丹江行 三時二十分
△吉林行 七時廿五分
△清津行 十時五分

◎白城子方面行
△白城子行 前八時廿五分
△白城子行 十時五十四分
△前郭旗行 後五時三十分

◎大連方面より
△大連發 前三時卅二分
△大連發 六時十八分
△奉天發 七時四十五分
△大連發 八時
△四平街發 八時四十六分
△四平街發 九時四十分
△釜山發 十時卅二分
△奉天發 後十二時三十分
△大連發 三時
△大連發 四時二十分
△大連發 五時二十分
△營口發 六時四十八分
△大連發 八時二十分
△奉天發 九時廿五分
△釜山發 九時四十五分
△奉天發 十一時三十分

◎哈爾濱方面より
△德惠發 前零時三十分
△哈爾濱發 二時二十分
△牡丹江發 六時五十分
△哈爾濱發 前七時十四分
△德惠發 十一時三十分
△哈爾濱發 後十二時五十分
△哈爾濱發 一時三十分
△哈爾濱發 三時十分
△哈爾濱發 六時四十分
△哈爾濱發 九時三十分
△哈爾濱發 十一時三分

◎圖們方面より
△清津發 前七時五十三分
△吉林發 十一時廿四分
△牡丹江發 後二時十分
△吉林發 五時廿一分
△圖們發 八時四十分
△羅津發 九時三十分
△吉林發 十一時十五分

◎白城子方面より
△前郭旗發 十二時一分
△白城子發 後六時卅二分
△白城子發 九時五分

大阪商船出帆

門司、神戸行
うらる丸 二月四日
黒龍丸 二月六日
うすりい丸 二月八日
鴨綠丸 二月十一日
熱河丸 二月十三日
ありぞな丸 二月十四日
吉林丸 二月十五日
（午前十一時大連出帆）
三角、鹿兒島那覇行
大同丸 一月廿五日 午後三時大連發
事務所＝大連、奉天、新京、哈爾濱、驛とビューローで連絡切符發賣